

# 新版 情報へのアクセス

図書館による授業支援

横浜女子短期大学図書館

# はじめに

図書館はあなたを待っている！

## 短大図書館とは

皆さんの図書館のイメージってどんなですか？ たぶん高校までは本を探したりそれをもとに勉強するところ？ 本がいっぱいあって静かなところ？ そんなイメージだと思います。

それらのイメージはともかく、機能面で言うと、一般に図書館とは、知りたいこと、調べたいことを正確に効率よく調べるところです。さらに当館は、学習（レポートを書いたり、調べたり）に役立つようみなさんの調べもののお手伝いをするところでもあります。

## 何で調べる

ところでみなさんは、もし日常生活で調べたいことや聞き慣れない言葉が出てきたらどうしますか？ すぐ携帯で友人に聞く？ ネットで調べる？ 近くにある辞書をひく？ でも、それらが傍らにない場合は？

つい最近の言葉だとすると、みなさんの家の辞書にはないかも知れませんが、図書館にはあります。それにネットで調べる場合にも問題があります。みなさんはその言葉の意味やその言葉が使われる背景をほとんど知らないから調べるのですが、ネットでたくさんの情報がいっぺんに出てきたら、今度は逆にそのなかのどれを選んでいいのか迷ってしまいます。

## 図書館は何ができる

今までにも図書館に来てOPAC（オンライン目録）で館内の蔵書を検索し、自分の見たい本や資料を探すことはできました。でも、今は図書館に直接足を運ばなくても、図書館の蔵書をネット経由で検索できます。また、館内の蔵書を検索しても見たい本がない場合には、外部のDB（データベース）にアクセスして、必要な情報を得ることもできます。

## どうすればよいか

当館は開架式ですからOPACで見当をつけた書架のところへ行って、直接手にとって本を調べることができます。でもなかにはせっかく図書館に来て、調べたいけど、何をどうやって調べればいいんだろうと、途方に暮れる人がいるかも知れません。そういうときは、知識をもった専門の職員がお手伝いします。カウンターでは是非聞いてください。でも誤解しないでください。課題の答えまで全部聞いてしまおうというのは虫がよすぎますよ。

## 何があるか

図書館資料の大半は図書、つまり 1 冊ずつの本の形態をとっています。雑誌・新聞もあります。それからみなさんが読みたいと思う女性向けの娯楽雑誌（おしゃれやメイク、美味しい食べ物に関する情報が満載の月刊誌など）、エンターテインメント用の CD、DVD も置いてあります。DVD の貸し出しはできませんが、授業の合間に、映画を楽しむことができるかも知れません。

## ここが違う

ここまでではみなさんの家の近くの公共図書館とそれ程変わりませんが、この図書館には保育・福祉に関する専門の図書や雑誌、その他にも手遊びの本、童話、絵本、紙芝居がたくさんあります。ここが、公共図書館とも、また他大学の図書館とも大きく違うところです。当館にはざっと約 12 万冊の蔵書の他に絵本が 8 千冊以上、紙芝居は 2 千タイトル近く揃っています。また、読みたい本、借りたい本があったら、リクエストすることもできます。

そして、この図書館は、卒業しても利用ができます。公共図書館には、保育や幼児教育の専門書などはほとんど置かれていませんので多くの卒業生や、地域の保育士の先生方に利用されています。現場に出て、保育のことを学びつづけるための図書館、という意味では、他の図書館とひと味もふた味も違います。それは、卒業してからわかることがあります……。

まずは、利用してみてください。

# 目 次

---

はじめに .....	i
図書館はあなたを待っている！	
I 調べ方の基礎 .....	1
情報を探せ！	
コラム	
II 図書・雑誌の探し方 .....	9
1 調べものは、ホームからアウェイが原則	
2 ホームライブラリーで調べる	
コラム	
III Webで資料を探す .....	17
1 当館の資料を探す	
図書館Webサービス	
2 県内の図書館をのぞいてみよう	
3 国立国会図書館／NDL－OPAC	
4 国立情報学研究所（NII）／CiNii	

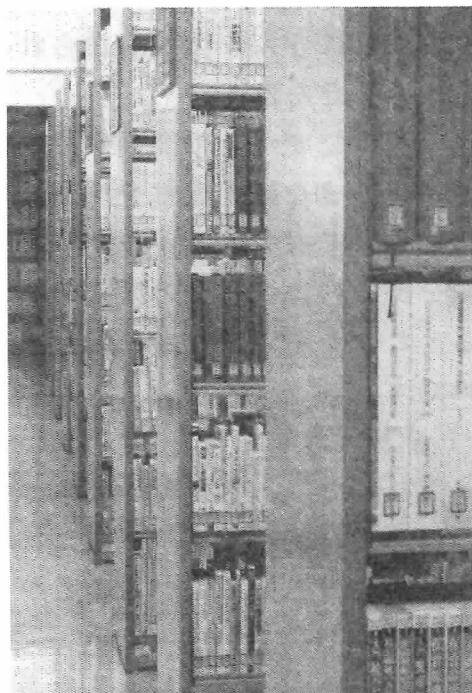
---

---

5 新しい本は、書店・出版情報を活用しよう	
6 AV資料を探す	
コラム	
<b>N 保育のことを調べてみよう</b>	35
A レファレンスブックのガイド	
B 新しい情報は、雑誌から	
コラム	
<b>V 読んで、書く技術を身につける</b>	57
これでOK！レポートのルールと発想法	
レポートが書けたら 参考文献の表記の方法	
<b>VI 付録</b>	77
学習・調査のためのブック・ガイド	
日本十進分類表（NDC）	
用語解説	

---

# I 調べ方の基礎



# 情報を探せ！

## 1 はじめの一歩

本学図書館の蔵書は、12万冊を上回りました。その上、インターネットがあればどんな情報も得られる！ そう思い込んでいる人はいませんか？

ところが、それだけですべての問題が解決できるわけではありません。さまざまな課題を解決するには、必要に応じて、その情報を自分で探す能力が備わっていなければなりません。情報を探す力は、社会の変化のなかで多様な役割を期待される、これから保育者には、ぜひ身につけておきたいスキルです。

情報にはさまざまな形態がありますが、そのなかでも質・量ともに充実していて、学習や研究においてもっとも必要とされるのは図書と雑誌です。まずは、基本的な資料についてある程度の知識を持っていることが必要になります。さらにみなさんが日常接している印刷物のほかにも、Web上の情報などがあります。これからは多様なメディアへの対応力を身につけておかなければなりません。

さて、図書や雑誌は大量に出版されていますので、検索のためのツール（道具）もたくさんあります。それぞれのツールの特徴を知っておくと、そのときどきに応じた使い分けができるようになります。とくに、Web上のツールは有用で、現在では図書館や書店などを通じて全国、全世界

の資料を入手することができるようになりました。

とはいって、情報を探す力、というのは一朝一夕に獲得できるものではありません。情報を得るということは、いつもアンテナを張り巡らしていること、それといざというときの技術力がものを言います。情報を探す力というのは、じつは技術のことです。基礎から応用へと段階を踏んでいくこと、また問題を発見し、それを解決しようというモチベーション（動機）も重要です。さて、これからこの本を使って少しづつ情報探しのトレーニングをはじめてみましょう。

## 2 本はどこへ行った？

調べものをするには、図書館を利用します。ところが、図書館を利用するといっても、その方法はさまざまです。ですから、利用にあたっては、その図書館がどういうところかを知ることが大切になります。

大学の図書館では、「専門」教科を中心に各種の資料を収集、整理・保管しています。言うまでもなく、学内の調査・研究、学習に役立てるという目的のためです。

ところが、こうした「資料」を探すには、やはりある種の技術が求められます。大きな大学や県立図書館などは、閉架式といって、書庫の中に多くの資料を保管していますので、図書の探し方がわからないと全くといっていいほど利用は困難です。その点、本学の図書館の開架率は100%で、書庫内も自由に入り出しますので、少し安心です。

けれども、普通はそれでは十分ではありません。

漠然と何かを探しているだけならそれでもいいのですが、レポートの課題、さらには調査・研究といったことになると、ちょっとどころか、大変不安です。不安を不安を感じない人は、こういいます。「こんなに本があるのに、いざとなると、かんじんな本が、ない……」、と。

こういう人に限って、じつは「分類」も知らないし、「目録」(OPAC:On-line Public Access Catalog)も使えない、どこに何があるのか見当もつかない、という人が少なくないのです。

それにしても、12万冊の本の中から自分の調べていることについて、何か参考になるものを探すとなると、予備知識なしでは無理です。いくら元気だからって、ただ歩き回っているだけでは、資料は見つかりません。

### 3 どこに、何があるか、知ってる？

そこで、たとえば「育児」の本が見たいなど、主題がはつきりしている場合は、その分類の示す書架のところまで行ってみます。そこには、同一主題によって書かれた本が配架されていることがわかります。資料は、一定のきまりのもとに分類されているということを知ることが大切です(82頁を参照のこと)。

しかし、それでは十分ではありません。というのは、関連する主題の本が必ずしも1か所に分類されているとは限らないからです。例えば、「保育」にしても教育の視点

から書かれているものは「376.1」に、社会福祉の観点からのものについては「369.42」というように。

実際には、どこに配架されていてもおかしくない本の方が多いからです。これは、いわば図書館における分類の宿命ともいってべきものでしょうか。本は1冊しかなく、最も「適当」と思われるところに分類されるからです。

さらに昨今は学問の体系がいちじるしく変化しています。ひとつは新しい学問の出現、そして、従来の専門領域の垣根を越えてさまざまな研究が行われていてこと（学際的）などがその一因です。それらが1冊の本になったとき、既成の分類に収まりきれないことが生じるということは想像できるでしょう。ですから、専門分野については、ある程度分類について知っておくことが大切です。

#### 4 「カタログ」で探せ

調べたい本の書名や著者名があらかじめわかっている場合は、「目録」(OPAC)を検索することによって、本学の図書館で所蔵しているかどうかが即座に判断できます。該当するものがあれば請求記号の示す書架を探します。「目録」の引き方についてはあとで述べます(12頁を参照のこと)。「目録」は、調べものにとっては、命綱みたいなものです。一度は、しっかり学んでおく必要があります。

ちょっと注意しておきたいのは、「目録」の引き方のコツ。たとえば、ある作品を探すとします。検索しても、「所蔵なし」のときがあります。そのときは、あきらめず

に、「著者名」で引いてみます。『○○全集』を所蔵していて、その作品が収められていることがあります。これは『全集』などに収められている個々の作品名は、ときに書名としては検索ができない場合もある、ということがあるからです。

「目録」は、何度も何度も繰り返し使ってみることです。手がかりが得られない場合でも、何かしらの情報で本を探しあてられることもあります。

探し方で注意しておきたいこと。それは、自分の知りたいテーマが必ずしも 1 冊の本の形態をとっているとは限らない、ということです。たとえば「授乳の仕方について」「公園で子どもをどう遊ばせるか」といった本をイメージできますか。あるときにはそのテーマが本の一部にあると予測して、上位の概念の本（この場合はいうまでもなく「育児」、「遊び」）に当たってみることです。これはやさしいようですが、案外見落としがちなことです。

もうひとつ、大事なこと。現在は、国立国会図書館をはじめ各大学図書館、公共図書館の蔵書がインターネットで簡単に調べられます。自宅のパソコンの「お気に入り」に、登録しておいて、気軽に訪問することもかしこい図書館の使い方です。（たとえば、22 頁を参照のこと）

## 5 読むこと、書くこと

さて、目的の資料が、探せるようになると、次はレポートや論文を書く段階に進みます。具体的なレポートの書き

方については、後でふれることにして（第V部）、図書館でアドバイスできることをいくつか述べておきましょう。

みなさんにとって、いま大切なのは、知識を切り貼りするのではなく、時間が許す限り、材料を集めて、地道に積み上げる努力をすることです。場当たり的に、つまみ食いのように情報を集めても、それは価値を持つものなのかどうか、それより、つまずいてもいいから学習の意義をどこかでつかんで、目先のことになるとらわれずしっかりとした情報を探し、それを整理し、読み込むことで、後々手応えのあるものに発展するということが少なくないのです。

こうした意味がわからないと、学習にしても調査・研究にしても、なかなかうまくいきません。面倒かもしれませんが、それらの行為は、その先の書く行為へつながりをもってくるからです。絵に描いたように、そう簡単にはすぐに資料を探せるようにはなりませんし、集めた資料に振り回されることもあります。それでも情報を収集し、その情報を理解した上で表現したものは、たとえ拙くとも、そこに費やされた時間や労力を反映するはずです。

みなさんが、ある程度自分自身で満足する結果を得たいと思ったら、それに匹敵するだけの何かを生み出すことを試みることです。調べて、探し出した資料を読み込んで、書く行為とは（表現すること）、そういうことだと思います。

図書館は、その第一歩を踏み出すところです。

## 6月の実習はどうでしたか？

---

S たくさんの本を借りたので、いざというとき助かりました。今回は特に責任実習があったので。製作の本や絵本など季節にあったものを選びました。絵本は自分のお気に入りを持って行くと読みやすいですね。

K 本はたくさん借りたけど、あっという間に読み終わってしまいました。

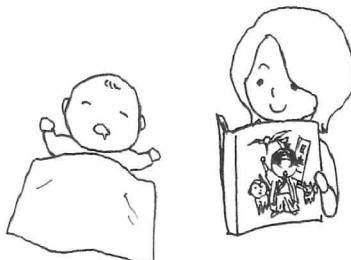
F 借りすぎて、逆に、使うときにわからなくなってしまって。でもたくさんあった分、責任実習の時、工作にしようか、遊びにしようか、考える幅が広がってよかったです。

S 初日は緊張で疲れてしまったけど、楽しかった。

A 責任実習が近づくにつれてプレッシャーを感じました。本は借りましたが見る余裕はなかったです。

F だから実習へ行く前に、どういうことをしようか、おおまかに決めておいたほうがいい。

A ほんと、始まるとなつて忙しいから！



## II 図書・雑誌の探し方

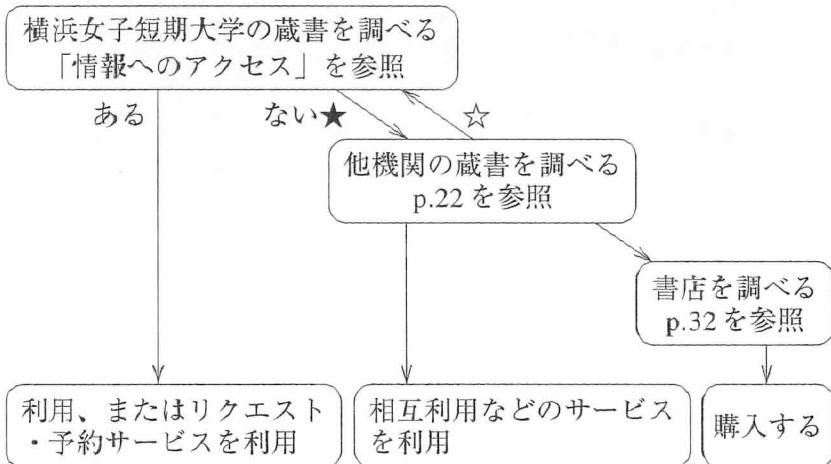


## 1 調べものは、ホームからアウェイが原則

次頁の図に従って、基本的な手順を踏むことが資料探しを効果的に進める近道です。

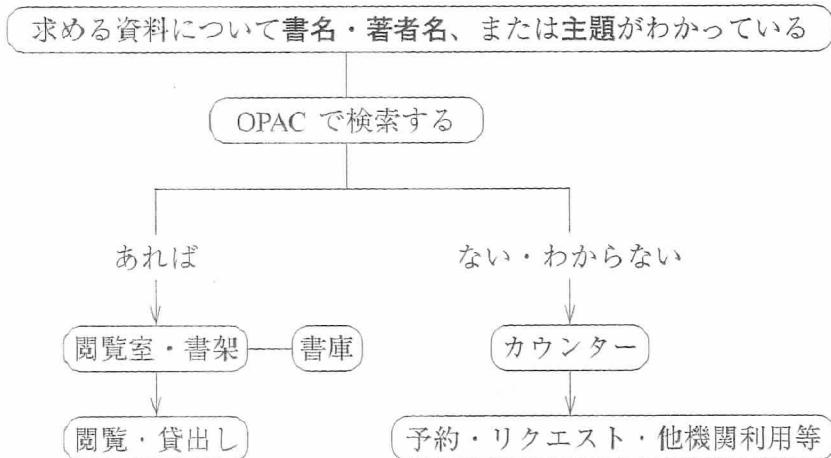
つまり、「ホームからアウェイ」という意味は、まずは本学の図書館の蔵書を調べることがスタートだということと、もうひとつは自館のOPACを自由に使いこなせるか、ということです。

- ★ 具体的に調べたい図書名などがはっきりしている場合。
- ☆ 調べたいテーマ（キーワードなど）はわかるが、どんな図書がいいか漠然としている場合。



レポートなどの課題を課せられた場合、あらかじめ先生から参考文献を指示されることもありますが、みなさんはまず与えられたテーマについて書かれた文献にどんなものがあるか、調べておく必要があります。

次に図示するルートを手がかりにして文献を探してみてください。



### OPACで探すとき

当館所蔵の図書は、コンピュータに入力されていますので、端末機で探すことができます。

### 雑誌・紀要を探すとき

雑誌は、新着の場合、一般誌はブラウジング・コーナーに、学術雑誌はレファレンス・コーナーの雑誌架を直接探します。他大学の研究紀要、1年以上経過した学術雑誌は製本して書庫に収蔵しています。

## 2 ホームライブラリーで調べる

### OPACの使い方

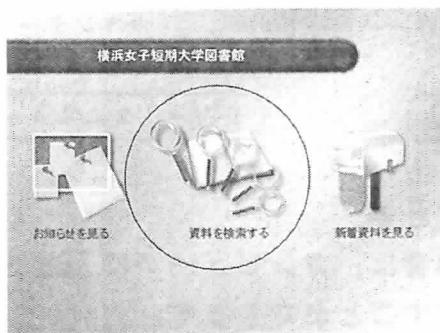
「子どもの権利」を検索してみましょう。

入力方法は2つあります。

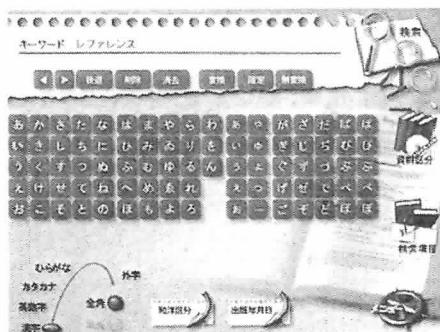
(1) キーボードで入力する。

(2) 画面上の文字をマウスでクリックして入力する。

検索開始



まず検索画面を出します。「資料を検索する」を選択。



書名や著者名など、自分が調べたい言葉を入力します。  
「子どものけんり」と入力し、変換させます。  
→ 赤い字で「子どもの権利」  
このままでは検索できないので、必ず「確定」してください。

→ 赤字から黒字へ

確定したら「検索」をクリックします。

\*当館の「全資料」(図書以外の資料を含む)、「全項目」(書名・著者名の他に件名・出版社なども含む)を対象に検索できるようにセットされています。

「検索が終了しました」と左に資料別に検索結果が出ます。

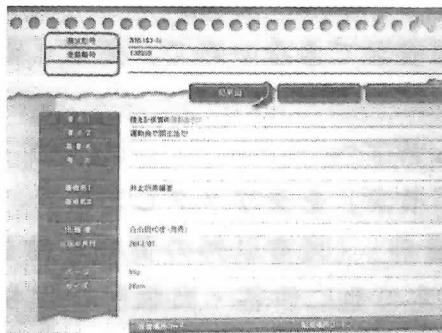
「結果一覧」を選択し、一覧表を表示します。

順位	書名	著者名	出版社	出版年
1	児童教科書のための日本語学習法	長崎邦夫 編	日本児童書協会	1998
2	こんなときにもかる本	津田英里香 編	津田英里香	1991
3	おは 進介	大友実		1994
4	ライクレシタス	田村 亮次郎著	日本児童書協会	1994
5	田村・レフアレスム・ブックス 総合	田村 長次郎著	日本アソシエーツ	1993
6	丸山レフアレスム・サービスの総合	三浦義謙	日本アソシエーツ	1992
7	日本児童書研究会レクチャーステッキ	日本アソシエーツ株式会社	日本アソシエーツ	1992
8	生まれるまではなにかレンふくじ	佐伯典子著	佐伯典子著	1992
9	レフアレスム・ツール	後藤真希監修	後藤真希監修	1992
10	1000+1でわかる教養の総合	武隈智つづみ 編	武隈智つづみ	1991
11	子ども	原田典	原田典	1990

資料別に結果が表示されます。次の結果が見たいときは、画面右の「次」「次頁」を選択してください。

他の資料の検索結果を見たいときは、資料名を選択してください。

探している資料が見つかったときは、その書名を選択してください。詳細画面が表示されます。



書誌詳細画面には、書名、著者名、出版社などの書誌データが表示されます。画面左上部の図に、請求記号などが表示されます。

請求記号 書架上に配架されている位置(ラベルの数字)を表しています。書架のガイドを参考にして探してください。

登録番号 この本が当館に登録された番号です。

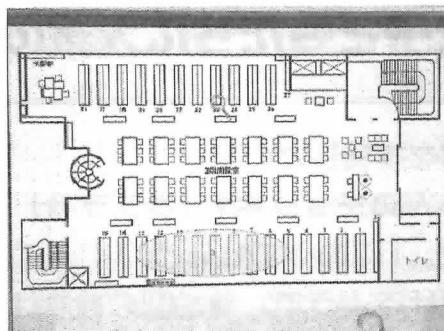
貸出中、予約の有無、保管場所などもこの画面に表示されます。

〈別置記号〉 B : 文庫 E : 絵本 (五十音順に配架)

R : レファレンスブック J : 児童図書

M : ピアノピース K : 紙芝居

「配架図」をクリックすると大きな配架場所が表示されます。



## 2次検索について

たとえば、「男性による育児」を検索したいときなどに使います。

- ① 「育児」で検索します。→ 図書1,416件……と資料別に結果が出ます。これでは対象件数が多すぎるので、別のキーワードを掛けあわせます。
  - ②一覧表示にし、左下にある「2次検索」を選択すると、検索方法が表示されます。(ここでは「AND検索」を選びます。)
  - ③検索画面が表示されますので、前回同様入力してください。(ここでは「男」です)。  
『男の育児・女の育児』など30件検索できます。
- \* 資料ヒット数は2016年7月現在です。

# 実習で子どもたちに人気の絵本

---

— どんな絵本を準備したの？

A 「ねずみくんのチョッキ」（ポプラ社）を3歳児クラスで読みました。「にあうでしょう？」っていうセリフが子どもに問いかけるようで、参加型の絵本は楽しんでくれます。それと、大型絵本『ぶたくんと100ぴきのおおかみ』（鈴木出版）も、とても喜ばれました。

S 私は『おこだでませんように』（小学館）を読み聞かせしたら、園の先生に「ひきこまれて、ぐっときた」と言わされました。年長クラスでは『でこちゃん』（PHP研究所）を読みました。

K 「そらいろのたね」（福音館書店）を4歳児クラスで。実は、この絵本の中にぐりとぐらが出てくるんですが、それに気づいた子どもたちが喜んでくれました。

A 「きんぎょがにげた」（福音館書店）は小さい子向きですが、子どもたちにページの中に隠れているものを、見つけてもらうんです。

S 私は『はらぺこあおむし』（偕成社）。

F 「だるまさんシリーズ」は子どもたちに人気でした。園に『いろいろおせわになりました』（福音館書店）という絵本があって、それもよかったです。

### III Webで資料を探す



## 1 当館の資料を探す

現在は、何でもかんでもインターネットで用が足りる、と思ってはいませんか？

たしかに、最新の情報や日常生活に関することなど、便利で有効な情報もどんどん増えてきてはいます。でも、それはまだまだ断片的だったり、不確かな情報であったりするのではないか？

しっかりした情報を得たいと思ったら、どうしても体系的な知識が必要になります。学習、研究・調査などの際、一般的にまずは図書・雑誌などの出版物にあたるのは、それらが編集者や出版社というフィルターを通ったものだからです。ここでは、まずは、図書を探す、という目的で使ってみましょう。

### 図書館 Web サービス

**図書館ホームページ** 利用案内、概要、お知らせなどの図書館に関する各種情報を提供しています。また本学図書館で所蔵している資料をオンラインで検索できます。

**オンラインサービス（学内限定）** リクエスト図書の申し込み、予約、レファレンスサービスなどができます。

**利用案内** 開館日・開館時間、利用方法など、図書館利用の基本的な情報をお知らせしています。

図書館活用法 ガイダンスの案内、資料の探し方、レポート作成のヒントなどを案内しています。

図書館について フロアガイド、年表などで本学図書館の概要を紹介。

**発行物** 「図書館ガイド」「図書館報」など各種発行物を閲覧できます。

**リンク集** 保育に関する行政、施設、関連団体の情報や実習に役立つ保育リンク集、また本や雑誌、新聞などの資料や統計を探す調べものをするためのリンク集を紹介しています。

条件検索

条件検索は  
こちら

検索開始 リセット ヘルプ

資料区分  図書  雑誌  AV資料  総芝居楽譜

複数の用語を入力する場合は、スペース(空白文字)で区切ってください。3つの語句まで入力可能です。

書名・著者名	記入例	AND ▾ を含む ▾ あいまい ▾
巻次		AND ▾ を含む ▾ あいまい ▾
著者名		AND ▾ を含む ▾ あいまい ▾
出版者		AND ▾ を含む ▾ あいまい ▾
注記		AND ▾ を含む ▾ あいまい ▾
作名		AND ▾ を含む ▾ あいまい ▾
総芝居樂記事		AND ▾ を含む ▾ あいまい ▾
内容項目		AND ▾ を含む ▾ あいまい ▾

---

和洋区分	<input checked="" type="checkbox"/> 和書のみ <input type="checkbox"/> 洋書のみ <input type="checkbox"/> その他
請求記号	(半角英数字)
分担者	(半角英数字)
ISBN/ISSN	(半角英数字)
出版年月日	年 月 日 ~ 年 月 日

表示件数 200 ▾ 4

検索開始 リセット ヘルプ

結果が表示  
されます

フリード疾患 総目一覧

フリード疾患(あいまい) 関連ごとに調べても

検索結果を表示する

検索結果を表示する

(1-10)/10件

書名・著者名	出版者	出版年月日	請求記号	状況
1. 症状と手元で読むのが簡単	かのがわ出版社	2006-09	376.1-0a	
2. 肝臓病の基礎知識	中央法規出版社	2006-12	376.1-2a	
3. 症状と手元で読むのが簡単(2)二元検索版	明石書店	2007-04	376.1-3a	
4. 肝臓病の基礎知識(2)二元検索版	明石書店	2007-12	376.4-5	
5. 治療法の基礎知識(肝臓病)	教育出版	2008-10	376.15-5a	
6. 症状と手元で読むのが簡単(3)ワーク	東洋館出版社	2008-12	376.5-ka	
7. 次世代の肝臓病(うち)検査・診断と肝臓病調査(うち)検査マニアル	ブレーベル社	2010-01	376.2-5a	開架販売
8. わかりやすい肝臓病検査・肝臓病検査(2)肝臓病検査(2)肝臓病検査	ぎょうせい	2009-12	376.14-Ka	
9. 次世代の肝臓病(うち)検査・診断と肝臓病調査(うち)検査マニアル	ブレーベル社	2010-01	376.2-5a(1)	開架販売
10. 真正な肝臓病	岩波書店	2012-06	376.1-ka	

(1-10)/10件

フリーワード検索用入力欄

件名にて検索がございました。

試験	
登録番号	13349
和洋欧 分	和書
著者・収録名	日本の体育はどうなる? 第二回「子ども園」への展望 岩井アンドレット(著)
書名	日本の体育はどうなる?
論文記号	376-1-4
請求記号	
出版社	岩井書店
出版年月日	2012年
分類記号 1	J51
ページ	71p
サイズ	21cm
ISBN	9784030349
保管場所コード	
配架場所コード	
記記	参考・引用文献 p.1
各名	保育・幼稚園 保育所 認定こども園法

内容欄目

内容欄目 1	「日本の体育はどうなる? 効率一体化と「子ども園」への展望
内容欄目 2	「日本の体育はどうなる? 効率一体化と「子ども園」への展望
内容欄目 3	
内容欄目 4	
内容欄目 5	

読みたい本を選ぶ  
と詳細画面が表示  
されます



## 2 県内の図書館をのぞいてみよう

## 公共図書館リンク

都立中央図書館、神奈川県立図書館、横浜市立図書館など蔵書数の多い図書館から、私たちの身の回りにある地域の図書館まで、手軽に蔵書検索ができます。図書の検索について説明します。

横断検索

県内の公共図書館の所蔵状況が簡単にわかります。

横断検索	鎌倉市立図書館	鎌倉市立図書館	鎌倉市立図書館	鎌倉市立図書館	鎌倉市立図書館	鎌倉市立図書館	鎌倉市立図書館	鎌倉市立図書館	鎌倉市立図書館
	蔵書検索、予約、レファレンスサービス、社史、技術、講演論文検索 ※ 鎌倉市立図書館蔵紙ネットワーク・システム【KL-NET】構成 抱括								
	横浜市立図書館								
	蔵書検索、予約、レファレンスサービス、携帯電話対応（検索・予約）								
	川崎市立図書館								
	蔵書検索、予約、レファレンスサービス、携帯電話対応（検索・予約）								
	相模原市立図書館								
	蔵書検索、予約、郷土資料検索、携帯電話対応（検索・予約）								
	茅ヶ崎市立中央図書館								
	蔵書検索、予約、携帯電話対応（検索・予約）								
	綾瀬市立図書館								
	蔵書検索、予約、携帯電話対応（検索・予約）								

横断検索は  
ここ

調べたい図書館が  
あるときはこちら

**神奈川県立の図書館OPAC (蔵書検索・横断検索)**

神奈川県立静岡館、県立川崎図書館の蔵書検索 / 県内公共図書館等の蔵書検索

» 現在地のトップページへ 検索の手引き

検索方法： 詳細検索 公開検索 横断検索 新着資料 ポケ式 検索

横断検索

★検索条件 ★

検索区分	図書	雑誌	
書名	次のものに含まれる	AND	AND
著者名			
出版者			
出版年			
ISBN			
ワードアンド	ワード		

検索 検索クリア

お問い合わせ：横断検索を利用して探しの資料は直接所蔵館へ問い合わせするのではなく、  
お近くの図書館などをとおしてご利用ください。  
図書館間の相互貸借はガイドラインに基づいて行われています。

書名を入力

検索の対象  
を「全選択」  
にして検索

神奈川県立の図書館OPAC(蔵書検索・横断検索)																																																																	
神奈川県立図書館・県立図書館附属図書室／県内外図書館等の蔵書検索																																																																	
③ 国際的トップページ ➤ 検索の手引き																																																																	
お問い合わせ・拡張検索・文献検索・蔵書検索・新着資料・ボタン式																																																																	
最新技術による表示																																																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>図書館名</th> <th>取得数</th> <th>ヒット数</th> <th>ステータス</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>かみつちばせセンター図書館</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>正常終了</td> </tr> <tr> <td>県立の図書館</td> <td>1件</td> <td>1件</td> <td>正常終了</td> </tr> <tr> <td>町田情報ｾﾝﾀｰ</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>正常終了</td> </tr> <tr> <td>横浜国大医学部附属図書館 (詳細表示できません)</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>正常終了</td> </tr> <tr> <td>町田図書館</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>正常終了</td> </tr> <tr> <td>横浜市立図書館</td> <td>1件</td> <td>1件</td> <td>正常終了</td> </tr> <tr> <td>伊勢原市立図書館</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>正常終了</td> </tr> <tr> <td>湘南市立図書館 (詳細表示できません)</td> <td>追加</td> <td>1件</td> <td>正常終了</td> </tr> <tr> <td>小田原市立の図書館</td> <td>***</td> <td>***</td> <td>☆★☆△△アドバイス強調終了★☆</td> </tr> <tr> <td>川崎図書館</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>正常終了</td> </tr> <tr> <td>日野市の図書館</td> <td>1件</td> <td>1件</td> <td>正常終了</td> </tr> <tr> <td>鎌倉市立図書館</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>正常終了</td> </tr> <tr> <td>逗子市立図書館</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>正常終了</td> </tr> <tr> <td>藤沢市立図書館セキナ一図書室</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>正常終了</td> </tr> <tr> <td>葉山町立図書館</td> <td>1件</td> <td>1件</td> <td>正常終了</td> </tr> </tbody> </table>		図書館名	取得数	ヒット数	ステータス	かみつちばせセンター図書館	0件	0件	正常終了	県立の図書館	1件	1件	正常終了	町田情報ｾﾝﾀｰ	0件	0件	正常終了	横浜国大医学部附属図書館 (詳細表示できません)	0件	0件	正常終了	町田図書館	0件	0件	正常終了	横浜市立図書館	1件	1件	正常終了	伊勢原市立図書館	0件	0件	正常終了	湘南市立図書館 (詳細表示できません)	追加	1件	正常終了	小田原市立の図書館	***	***	☆★☆△△アドバイス強調終了★☆	川崎図書館	0件	0件	正常終了	日野市の図書館	1件	1件	正常終了	鎌倉市立図書館	0件	0件	正常終了	逗子市立図書館	0件	0件	正常終了	藤沢市立図書館セキナ一図書室	0件	0件	正常終了	葉山町立図書館	1件	1件	正常終了
図書館名	取得数	ヒット数	ステータス																																																														
かみつちばせセンター図書館	0件	0件	正常終了																																																														
県立の図書館	1件	1件	正常終了																																																														
町田情報ｾﾝﾀｰ	0件	0件	正常終了																																																														
横浜国大医学部附属図書館 (詳細表示できません)	0件	0件	正常終了																																																														
町田図書館	0件	0件	正常終了																																																														
横浜市立図書館	1件	1件	正常終了																																																														
伊勢原市立図書館	0件	0件	正常終了																																																														
湘南市立図書館 (詳細表示できません)	追加	1件	正常終了																																																														
小田原市立の図書館	***	***	☆★☆△△アドバイス強調終了★☆																																																														
川崎図書館	0件	0件	正常終了																																																														
日野市の図書館	1件	1件	正常終了																																																														
鎌倉市立図書館	0件	0件	正常終了																																																														
逗子市立図書館	0件	0件	正常終了																																																														
藤沢市立図書館セキナ一図書室	0件	0件	正常終了																																																														
葉山町立図書館	1件	1件	正常終了																																																														

県立で所蔵  
しています

**神奈川県立の図書館OPAC (検索検索・検索検索)**

神奈川県立図書館・県立図書館の蔵書検索 / 県立大蔵書検索の蔵書検索

図書館トップページ 検索の手引き

検索結果件数表示

県立の図書館

<<前ページ 1~1件目/1件中次ページ>> [回]

項目	資料区分	資料情報	所蔵館
1	大切ねこの1月に見えた! 宮田光輝、岩波書店	199511.	県立の図書館

<<前ページ 1~1件目/1件中次ページ>> [回]

[戻る]

検索結果件数表示について  
・詳細情報を見たい資料を選択します。

県立のサイト  
に移行します

**神奈川県立の図書館OPAC (検索検索・検索検索)**

神奈川県立図書館・県立図書館の蔵書検索 / 県立大蔵書検索の蔵書検索

図書館トップページ 検索の手引き

検索結果詳細表示

大沢ふねの1月に見えた! ミセノ カモノワ メニ ミエナイ【星の王子さま】  
著者名: 大澤ふね / ホケノ オウセナマ オ ヨム  
著者プロフィット: ホナミ ブックレット / no. 387  
著者: 宮田光輝 著 / ミヤタ, ヒカリ  
出版者: 岩波書店 199511  
巻数: 54p 21cm ¥400  
発行年: 1993-1996 ( 20816512 )  
ISBN: 4-00-09327-1 NPL9517952  
00137592  
953 ( ND08 )  
星の王子さま / ホシノオウジサマ  
一般 -般

蔵書検索 (検索結果件数)

19816512	県立	953	196	○	県書庫3(県立書庫5門)
----------	----	-----	-----	---	--------------

現在取り扱う蔵書のみです。  
★☆予約状態のボタンは利用者登録後に表示されます★☆

書誌データが  
表示されます

### 3 国立国会図書館／NDL - OPAC

国立国会図書館が所蔵する図書・雑誌のほか博士論文、古典籍、雑誌記事索引も利用できます。ここでは、図書の検索について説明します。

蔵書検索を  
選びます

ここを  
クリック

The screenshot shows the homepage of the National Diet Library (NDL) with several search options at the top:

- 検索方法 (Search Method): 全般 (General), 上級 (Advanced), ウェブ (Web)
- 検索用語 (Search Term): 国立国会図書館
- 検索範囲 (Search Range): 全館 (All館), 全館 (All館), 全館 (All館)
- 検索条件 (Search Conditions): 全般 (General), 上級 (Advanced), ウェブ (Web)

The "蔵書検索" (Book Collection Search) link is highlighted with a red arrow.

The main content area includes:

- 新着情報 (New Arrivals): A list of recent arrivals, such as "2013年9月26日 入庫情報" (Arrival information on September 26, 2013).
- 東立会議 (East Asia Conference): A calendar for April 2013.
- 図書検索 (Book Search): A search form for books.
- NDL-OPAC (National Diet Library Online Public Access Catalog): A link to the online catalog.
- 蔵書検索 (Book Collection Search): A large button for searching the book collection.

A callout box points to the "蔵書検索" button with the text "ここをクリック" (Click here).

NDL-OPAC
国立国会図書館  
蔵書検索・申込システム
空き会議室
検索履歴
ログイン

簡単検索
詳細検索
複数条件
複数条件
複数条件
複数条件

**検索検索**

国立国会図書館の約40万点をまとめて検索します。  
約100万点の蔵書、約10万点の電子資源、日本古文書資料も含まれています。

複数条件で検索する場合は、各項目ごとに複数の検索用語を入力して下さい。

所蔵場所

全館
学術情報系
参考図書系

検索
クリア

キーワード  
を入力

詳細検索

以下の条件で検索します

<input checked="" type="checkbox"/> 資料種別	<input checked="" type="checkbox"/> 全削除
<input type="checkbox"/> 図書	<input checked="" type="checkbox"/> 総説
<input type="checkbox"/> 電子資料	<input checked="" type="checkbox"/> 和古書・類経
<input type="checkbox"/> 地図	<input checked="" type="checkbox"/> 音楽楽譜
<input type="checkbox"/> 記事	<input checked="" type="checkbox"/> 廉価コレクション
<input type="checkbox"/> 周報リポート類	

【検索条件】

キーワード	角谷義化子
And [ ]	タバサ
And [ ]	著者
And [ ]	出版社
And [ ]	請求記号
And [ ]	選択してください
And [ ]	選択してください
And [ ]	選択してください
【検索場所】	全部
【出版年】	～
※註-新聞 以外	<input checked="" type="checkbox"/> 1995年以前 [1995]～[ ] <input checked="" type="checkbox"/> 1995年以降 [1995]～[1999] <input checked="" type="checkbox"/> 1995以前 [1990]～[1995]
【本文の言語】	全て

お問い合わせ用語検索 キーワード検索 フォーム  
広島県立情報センター (広島市) 日本語 フルスクリーン (英文)

お問い合わせ用語検索 キーワード検索 フォーム  
広島県立情報センター (広島市) 日本語 フルスクリーン (英文)

お問い合わせ用語検索 キーワード検索 フォーム  
広島県立情報センター (広島市) 日本語 フルスクリーン (英文)

検索

クリア

詳細検索は  
こちら



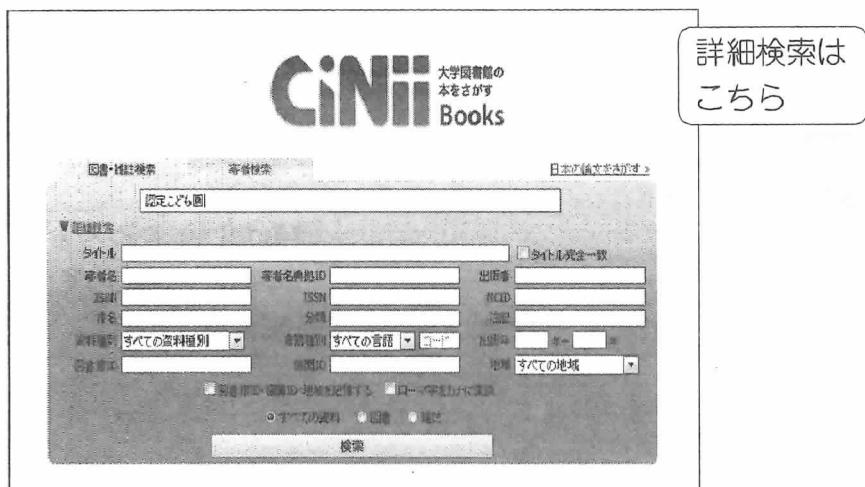
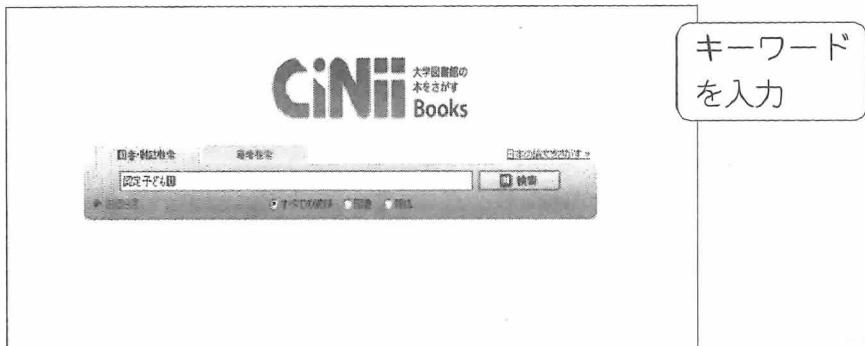
## 結果が表示

書名検索	著者検索	雑誌記事	発行リポート	占額関係	機器式	検索語一覧
書誌情報 諸説の歴史と發展へ						
レコード登録項目						
				最新刊	2001年	
表示形式: 標題表示 月題式 MARC式						
ダウンロードする オンライン追加						
所蔵確認／各館利用状況 全ての資料を表示する						
新規購入登録						
資料種別: 記事						
論題: 認定子ども園の取り組みから子ども・子育て新システムをどう見るか						
著者: 鳥谷 未来子						
内容等: 認定子ども・子育て新システムで障害児の保育・教育はどうなる						
著者記号: 26-125						
責任者名: 福田 実穂						
出版者名: 東京:桃代商司						
発行・年月日: 01/01/2000						
老番・月次日: 01/01/2000pr.						
ページ: 311-318						
ISSN: 0377-4044						
雑誌外題(MDL): 225						
本文の言語: jpn						
記事登録ID: 03301270						

詳しいデータが  
表示されます

## 4 国立情報学研究所（NII）／CiNii

国立情報学研究所（NII）の総合目録データベースでは、国内の大学・短大図書館の所蔵情報が検索できます。図書の検索について説明します。



検索結果: 2件中 1-2件表示

新規タブを開く [検索] すべての書籍 [2件ずつ表示] [出典年:新しい順] [表示] [お問い合わせ用紙提出]

子どもたちと子どもたちが生まれるために、及早に対応する保育・教育・子育ての取り組みを広げよう  
全国立派な園長会編著  
全国立派な園長会編著 2014年 保育・教育・子育ての取り組みを広げよう

認定こども園法の解説：就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律  
認定こども園法研究会  
中央法規出版 2014年  
所蔵館数: 1

検索結果: 2件中 1-2件表示

新規タブを開く [検索] すべての書籍 [2件ずつ表示] [出典年:新しい順] [表示] [お問い合わせ用紙提出]

認定こども園法の解説：就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律  
認定こども園法研究会

**書誌事項**

認定こども園法の解説：就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律  
認定こども園法研究会編著  
中央法規出版 2014年

タイトル別名 認定こども園法の解説：就学前の子どもに関する教育保育等の総合的な提供の推進に関する法律  
タイトル読み ニノイ・ゴモエ・オウ・カイセツ・シウガクゼン・ゴド・ニカル・キョウイク・ホイクト・ノ・ソゴウ・クテ・キナ・テ・キウ・ノ・スイ・ク・ゴ・ス・ル・ト・ウ・リ

**大学図書館検索: 159件**

すべての地域 [すべての図書館] [OPACリンクあり] 絞り込み結果: 159 件

全国立派な園長会編著, OPAC  
2014.07.01~2014.07.31(4)

東山道を歩く図書館 [図書館] (49)

認定こども園法の解説 [図書館] (35)

認定こども園法の解説 [図書館] (35)

	日白大学 新宿図書館 OPAC	376.1 N16 01872013
	成蹊大学図書館 OPAC	376.1 N176 000142255
	筑波女子大学 図書館 OPAC	229395
	山口大学 国語・総合図書館 OPAC	376.1 N53 0207099999
	山形県立大学 看護図書館 OPAC	376.3 N2 1110003192
	12校県立大学 図書館 OPAC	376.1 Nin 0010044173
	横浜女子短期大学 図書館 OPAC	376.1-N1 122184
	立教大学 国語道 OPAC	42204785
	立命館大学 国語道 OPAC	12000978344
	近畿大学 新潟河図書館 OPAC	376.1 719 100060744
	山口県立大学院大学 図書館 OPAC	376.1 N176 10071804
	和光大学 刑罰法記念図書・蔵書室 OPAC	10339670

当館でも所蔵して  
いることが確認で  
きます



論文をさがす  
ときに利用し  
ます

## 国際子ども図書館／児童書総合目録

国際子ども図書館、国立国会図書館のほか、日本国内で児童書を所蔵する主要 6 機関の児童関連図書が検索できます。

## 5 新しい本は、書店・出版情報を活用しよう

**紀伊国屋書店 BookWeb** 本・雑誌は「ネット書店」で購入することができます。このWebでは、それだけではなく、紀伊国屋書店で扱っている和書・洋書などの検索もできます。つまり、本屋さんは、新しい図書情報を得る場でもあります。以下に、主な書店を紹介します。

**丸善** 丸善で扱っている和書・洋書の検索・注文ができます。

**有隣堂** 本やタウン（日販）に加盟していますので、有隣堂だけではなく、出版社や日販の在庫も検索できます。

**amazon.co.jp** 書籍（和書・洋書）、音楽ソフト、DVD・ビデオなども扱っていますので、簡単に素早く検索が可能です。

**books.or.jp** かつての「日本書籍総目録」のWeb版です。現在、国内で流通していて入手可能な書籍のデータが検索できます。

**TRCブックポータル** 新刊書籍のジャンル別案内、検索。

**青空文庫** 著作権の切れた小説などの作品がデジタルデータで無料でダウンロードできます。いわゆる、電子図書館です。

## 6 AV資料を探す

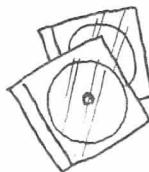
音楽・映像ソフトはこちら！

**All Cinema Online** 日本で公開された作品（邦画・洋画）が検索できます。

**The Internet Movie Database (IMDb)** 大規模な洋画のデータベースです。これは英語のサイトです。

**@TOWER.JP** タワーレコードで扱っているCDやDVD、VIDEOなどの検索や注文ができます。

**HMV Japan** HMVで扱っているCDやDVD、VIDEO、関連書籍などの検索や注文ができます。



### 便利な「実習フェア」！

---

— 実習の準備はいつ頃から？

A だいたい2週間前からします。いい本はすぐ借りられちゃうから早めに。紙芝居や折り紙、手遊びの本を用意していくといいですよ。

S 近くに図書館があったとしても、公共図書館には保育の本はないから、短大の図書館でたくさん借りておいた方がいいです。

A 本が足りなくて、途中で近所の公共図書館に行きましたけど保育の本はないですね。

K 初めての実習に「実習フェア」はとても便利！ 最初はどれを借りたらいいのかわからないからコーナーに置いてあると、本がすぐ見つけられて便利です。

A なんでも早めに準備しないとね。

S 普段の勉強が大事だなって思いました。特に実践的な授業の復習をしておくと役に立つと思います。私は初めての実習の時「児童文化と幼児理解」のノートを何度も読み返しました。

A ノートをしっかりとって、読み返して実習にのぞむ。

S 授業をちゃんと受けていれば、実習に行っても大丈夫です。

## IV 保育のことを調べてみよう



## A レファレンスブックのガイド

当館所蔵の参考図書のなかから、保育・幼児教育関係の図書を中心に紹介します。

図書館に来て、一所懸命本を探すのはいいのですが、よく聞いてみると自分で調べようとしている主題の意味をつかみきれていない、というケースが少なくないようです。「ことば」や「ことがら」を確認することなしに、いきなり本を探そうとしても、十分な調査はできません。まず、自分が「何を」調べようとしているのか、というところを起点にしてみることです。これは一見遠回りのようですが、実は学習にとって一番の近道といえます。

### 1 保育・幼児教育

#### 1-1 用語

「ことば」や「ことがら」がわからないときは、辞（事）典類を用います。ひとつひとつの概念をその時々に十分把握しておくことが重要です。ここでは保育・幼児教育に関するものを中心に取り上げました。

役立つ!! 保育・教育用語集 2002～ 保育問題検討委員会編 大阪教育図書

幼稚園・保育所の保育者を対象とした用語解説集で、基本法令集・専門職員について・用語解説・Q&A・統計資料などが掲載されています。項目毎に簡単な見出しがあり、

用語だけでなく人名なども掲載されています。巻末には、参考文献があります。

**保育用語辞典 第7版 森上史朗〔ほか〕編 ミネルヴァ書房 2013**

保育の学習をすすめたり、実践の場で話し合いをもったり、研究を行うにあたっては、そこで用いられる用語を明確に理解しながら正しく用いることが必要となります。そうした場合に参考になるようにと、この辞典では、単に用語を羅列することを避け、保育の中で問題となっている事項（23項目）を体系的に配列しています。引く辞典であるとともに読む辞典としても編集されています。

**保育者のための教育と福祉の事典 大嶋恭二〔ほか〕編 建帛社 2012**

幼児教育、保育や福祉の実践に関わる人、保育を学ぶ人のためにつくられた事典です。巻末に人名・事項索引があり、とりあげられた事項は見開き2ページに収まるよう編纂され、補足説明や関連項目表示もあります。各章の終わりには参考文献があげられています。

**ペスタロッチー・フレーベル事典 増補改訂版 日本ペスタロッチー・フレーベル学会編 玉川大学出版部 2006**

初等教育の父・ペスタロッチー、幼児教育の父・フレーベル、二人の偉大な教育思想家を、その人物と仕事の両面

から、深く理解し究明することを目的としてつくられた事典です。ペスタロッラー、フレーベル各関係文献リストも豊富にあげられ、略年表も付いています。

**幼児学用語集 小田豊・山崎晃監修 北大路書房 2013**

幼児教育や保育、福祉の実践に関わる人、保育を学ぶ人のためにつくられた事典です。とりあげた事項は見開き2ページに収まるように編纂されています。各章の終わりには参考文献、補足説明、関連項目が掲載され、巻末に人名・事項索引がありひきやすい用語集です。

**幼児体育用語辞典 前橋明編著 日本幼児体育学会監修  
大学教育出版 2015**

幼児体育を理解するための基本用語から最新の用語まで410項目が取り上げられ、五十音順に配列してコンパクトに解説しています。さらに理解が深まるようQ&Aやコラムのコーナーを設け、体育の指導者や研究者だけでなく運動に興味のある人、学生の皆さんにも役立つように編集された用語辞典です。

**新版 保育用語辞典 谷田貝公昭編 一藝社 2016**

「幼稚園教育要領」「保育所保育指針」などの法規の改正にともない、旧版を全面的に書き改めました。伝統的な用語から最新の用語まで1,183項目が取り上げられています。各項目とも冒頭に用語の意味が簡潔に記述され、平易な表現につとめ理解しやすいように作られています。巻末

に用語、人名（日本人、外国人）索引がありコンパクトで使いやすい辞典です。

### 1-2 近年の保育状況・文献

次にあげる図書は年刊ですから、その年々の話題が取り上げられています。「いま、保育に求められていること…」などを勉強しようと思ったら、ここ数年の、そしてこれから出版されるものに目をとおしておく姿勢が求められます。また、『厚生労働白書』、『子ども・若者白書』などにも幼児教育に関連する記事が掲載されていますので、注意する必要があります。

#### 子ども白書 1965～ 日本子どもを守る会編 本の泉社

日本子どもを守る会は、日本の子どもをめぐる状況を明らかにし、子どもの人権と民主主義の思想が正しく国民の中に、一人一人の人間の尊厳として位置づけられることを念願して、運動をつづけてきました。児童憲章の示した3つの原則である「人として尊ばれる、社会の一員として重んぜられる、よい環境のなかで育てられる」ことは、子どもにとって保障されなければならない最低のものであることも『子ども白書』は主張しつづけてきました。

毎年巻頭特集が組まれ、また「子どもの発達と権利保障」と題して、子どもをとりまく状況についての10項目を、1年のデータと資料で振り返ります。

## **保育年報 1967～ 全国保育協議会 全国社会福祉協議会**

1967年から刊行されているこの『保育年報』は、毎回巻頭特集に、ある特定のテーマをとりあげ、保育所をめぐる様々な動向の整理、分析を行い、今後の保育のあり方について述べています。過去1年の行政資料、統計資料、通知なども掲載されています。この白書は、社会の変化をくみとりながら保育の原点を大事にし「子どもの育ち」を実現するために、社会に発信していくことを重要な課題として取り組んでいます。保育に関わるすべての人に手に取ってほしい資料です。

## **保育白書 1976～ 全国保育団体連絡会・保育研究所編 ひとなる書房**

『保育白書』は児童憲章制定25周年にあたる1976年版から刊行が開始されました。毎年「保育の今」として、幅広く保育や子育てに関する最新データと状況が解説されています。この白書の約半分を占める資料には、関係法規・通達・答申、及び統計図表が収録され、近年の保育状況を克明に読みとることができます。巻末には、過去1年の保育問題記事を扱った保育問題日誌と団体名簿があります。

## **子どものからだと心白書 2005～ 「子どものからだと心白書」編集委員会編 ブックハウスHD**

この白書は子どもの権利条約をもとに、生存、保護、発達、生活の柱で編集されています。毎年、第1部「“証拠”

と“筋書き”に基づく今年の子どものからだと心」、第2部「子どものからだと心の基本統計」、第3部「講演録」で構成され、各専門家がその年のトピックを執筆しています。子どものからだと心に関する国内外の動向、政府の統計を会独自で分析した結果、会員による調査などが数多く盛り込まれています。

### **育児・保育をめぐって 日外アソシエーツ 2013**

育児・保育、それらをめぐる問題に関する雑誌記事と図書を収録した文献目録です。2010年以降、国内で発行された雑誌記事・論文3,783点、図書1,079点を、文献の主題によって「育児問題」「育児ストレス・トラブル」「子ども虐待」など8つのテーマに収録しています。各見出しのもと雑誌記事、図書の順に配列され、巻末には事項名索引が五十音順に配列されています。

### **1－3 統計・資料**

統計的な数値を知りたいと思ったら、『日本子ども資料年鑑』を見てください。

### **日本子ども資料年鑑 1988～ 日本子ども家庭総合研究所編 中央出版**

近年、子どもをめぐる環境や社会が実にめまぐるしく変わるために、子どもに関する様々な調査が行われています。本書には、それら多くの調査報告資料から、子どもたちをめぐるデータが掲載されています。全体に図表を用いて見

やすく、各項目のはじめに概説があります。巻末資料には子ども年表があります。

#### 1-4 関係法規

法規について知りたいときには、『児童福祉六法』、『保育小六法』（中央法規 年刊）などを調べてみます。これらには解説がありませんので『最新保育資料集』は使いやすいと思われます。

**最新保育資料集 1989～ 幼児保育研究会編 ミネルヴァ書房**

この資料集は、法規編と幼児教育・保育関係資料の2部に分かれ、最新の法令や通知類、教育要領や保育指針の全文、保育に関する情報・資料・保育年表などを収録しています。法令は、保育の学習、実践に当たり「これだけはぜひ知っておいてほしい」というものが収められ、法令文の前には保育にとってどんな意味があるのか、その作成や改訂の経緯などが詳しく解説されています。情報・資料については保育に直接関係のあるものその他、その基盤となる乳幼児の発達や小児保健、児童福祉、心身障害などの情報、資料も重要なものは可能な限り収録されています。

**保育福祉小六法 1996～ 保育福祉小六法編集委員会編 みらい**

高齢社会、少子社会の到来、女性の社会進出の進展など、社会福祉や保育をめぐる環境は大きな変化を生じていま

す。それらにともない、社会の仕組みである法律も大きく変動しています。この小六法は、社会福祉や保育を学ぶ学生にとって、日々の学習に欠かせない、試験や現場での実践に必要な法令を取り捨選択し、憲法、社会福祉一般、児童福祉・保育・幼児教育など 8 項目に分けて構成し収録されています。

## 2 心理学

心理学一般について調べるときには、『誠信心理学辞典新版』（誠信書房 2014）、また各領域については、必要に応じて『心理臨床学事典』（丸善出版 2011）などを用います。

**カウンセリング心理学事典** 國分康孝監修 誠信書房  
2008

カウンセリング心理学の学問体系を 13 の領域に分け、それらを章とした構成でつくられた事典です。第 I ～ VI 章はカウンセリングの原点、第 VII ～ XIII 章は特定分野のカウンセリング、第 XIV 章では関連のある人物が 91 名取り上げられ、巻末には項目・人名索引を五十音順に、欧文項目をアルファベット順に配列しています。

**こころの問題事典** 藤永保監修 平凡社 2006  
こころの問題に関連あるテーマを年齢的・時間的流れの事象の共通性などによってまとめ、第 1 部から第 7 部に

分けて収録しています。細目には「友だちのできる子・できない子」「責任のとりかた」など、見出しだけでも読みたくなるようなものが多く、「読む事典」としても充実した内容となっています。巻末には索引があり、特定の事項を検出する際に便利です。

**詳解子どもと思春期の精神医学** 中根晃・牛島定信・村瀬嘉代子編 金剛出版 2008

児童精神医学と子どもの心のケア、児童精神医学・診断と治療の仕組み、児童精神科臨床における主要病像、と3つのテーマが設けられ、それぞれ問題を提示したあと、医療倫理や教育にまで論述を広げて構成されています。巻末には豊富な人名・事項索引が設けられ、病や困難を得た子どもと関わるすべての人に役立つ一冊です。

**子どものメンタルヘルス事典** 清水将之著 日本評論社  
2014

医学・保健・臨床心理・福祉・教育など、子どもの育ちを支える現場で働く人に必要な項目が五十音順に配列されています。理解を深められるよう参考書が多数掲載され、索引は誘導語（項目）を多くして巻頭に置きました。一般的な事典より活字を大きくし、理解しやすい文章で現場で日常的に利用できる事典です。

子ども心理辞典 谷田貝公昭・原裕視著 一藝社  
2011

子どもの成長や発達過程、子どもに関わる現象を理解し、発達段階を把握して正しく働きかける力を身につけるために作られた辞典です。本文は「用語」「人名」が五十音順に配列され、巻末に用語索引があります。

### 3 社会福祉

福祉は幅の広い学問です。福祉の種類に応じても、各種の参考図書があります。網羅的にここにあげることができますので、いくつか代表的な文献をあげておきます。関係法規を調べるときは『社会福祉六法』（新日本法規 年刊）を利用します。用語の辞典などもあげておきます。

#### 3-1 社会福祉全般

世界の社会福祉年鑑 1990～ 仲村優一〔ほか〕編  
旬報社

この年鑑は、第1部では毎年特集が組まれ、その年の日本の社会福祉の動向が、国際比較の視点を通して書かれています。第2部では、各国の社会福祉の現状と注目すべき動向が、この年鑑の3分の2を割いて掲載されています。第3部では、国際福祉とかかわる世界貿易機構、国連エイズ合同計画の活動を紹介、第4部の基本資料には、推計人口動態、平均寿命、出生率などのデータが掲載されています。

社会福祉用語辞典 第9版 山縣文治〔ほか〕編 ミ  
ネルヴァ書房 2013

これから社会福祉を学ぼうとする人から、現場の実務家のための幅広く有用な辞典。簡潔で的確な解説が心がけられ、内容は最新のデータ・研究成果に基づいています。必要に応じて参考文献、見出し語には欧文表記が付されています。

現代社会福祉用語の基礎知識 第12版 成清美治・加納光子編 学文社 2015

社会福祉を学ぶ学生から研究者、実践の場で働く人のために、受験、教育、実践に役立つ利用価値の高い社会福祉の専門用語を集めた用語集。社会福祉士、介護福祉士、保育士、看護師等の資格試験にも対応しています。巻末には、さらに理解を深めるための参考文献と社会福祉の資料があります。

エンサイクロペディア社会福祉学 岡本民夫〔ほか〕編  
中央法規 2007

日本の社会福祉学が体系的に理解できる総合辞典です。五十音順ではなく、大項目11章で構成され、さらに「子ども家庭福祉の歴史・理念と制度体系」「子どもの権利擁護」などの見出し336項目が体系的に配列されています。必要に応じて、見出し項目の横に「関連事項」があげられており、本文の解説内容に関連する事項の参照ができる工夫がされています。

卷末には索引が、各項目の末尾には参考文献が掲載されており、より詳しく理解を深めることができるようになっています。

**社会福祉学事典** 日本社会福祉学会事典編集委員会編  
丸善出版 2014

社会福祉の研究領域を基礎編、応用編、研究・教育編の3部で構成し、所得格差、生活保護、就労支援など現代社会における重要な問題が320項目取り上げられています。それぞれ見開き2～4ページで完結させ、引くというより読み通せる事典です。見出し語、事項、人名索引をもうけ調べやすく編集されています。実際に社会福祉に携わる上で必要な予備知識や、ガイドラインなどが丁寧に説明され、実務や現場で活用できます。

**3－2 児童福祉**  
児童福祉に関するレファレンスブックも見ておきましょう。

**詳解子ども虐待事典** ロビン・E・クラーク ジュディス・フリーマン・クラーク クリストイン・アダメック編  
福村出版 2009

アメリカで刊行された子ども虐待に関する事典です。見出し項目は虐待に関する用語の解説にとどまらず、法学、医学、心理学など多岐にわたる領域が反映され、事象の分析などアメリカの虐待に対する対応の現実を考察しています。

す。巻末には日本の子ども虐待に関する用語、および重要事項の補足解説、子ども虐待防止団体などが付されています。

### 養育事典 芹沢俊介 [ほか] 編 明石書店 2014

子どもを育てる上で重要な事柄や制度、人物など144項目が子どもの側の視点で書かれた事典です。文中の末尾には多くの参照項目や文献が示されているので、さらに興味を深めることができます。巻末には豊富な索引があり、様々な角度からひけるように工夫されています。各項目が章立てされ、調べるとともに読んで楽しめるつくりになっています。

### 3－3 障害者福祉（教育）など

障害者、高齢者福祉など、福祉に関するテーマを細分化したレファレンスブックもあります。

### 発達障害白書 1995年版～ 日本発達障害福祉連盟編 明石書店

創刊（1961年）以来、毎年メインテーマを設定し、その年の制度の変化、教育、福祉などについて資料を添えながら障害について記録し続けてきました。

知的障害者の医療や教育、家族支援、職業などが主な内容で、日本国内だけではなく国際交流の問題などにも記述が及んでいます。資料としての統計図表や関係法規が豊富で、団体名簿も掲載されています。

## **発達障害支援ハンドブック 金子書房 2012**

発達障害支援について、医療、心理、福祉、教育、労働の領域にわけて読み解いたハンドブックです。基本的な項目を選び、特徴や概要、事例、課題などを見開き2ページにまとめて解説しています。写真や図表も掲載されているので、わかりやすくなっています。

巻末に索引があり、各項目には参考文献もあげられています。

### **4 関連する領域から**

#### **社会保障便利事典 1993～ 週刊社会保障編集部編 法研**

社会保障と社会福祉政策を中心に、母性保護から遺族保障までのすべてを、人間の一生の生活サイクルにそって整理して解説しています。目次が同時に索引になっているので、必要な項目を目次でひろって利用できます。巻末に関係する施設の一覧表が付いています。

#### **教育思想事典 教育思想史学会編 勁草書房 2000**

今日の教育の状況を思想史的な側面から振り返るときに役立つ事典です。込み入った教育思想の事実を整理するために大項目と中項目をもうけ、語意だけでなく、語源など歴史をさかのぼって今日の思想状況に位置づけています。配列は五十音順で見出し語には必要に応じて対応する外国語が付されています。人名、および事項索引が充実し、ひ

く事典とあわせて読む事典としても活用できます。

**子ども問題事典** 日本子ども社会研究刊行委員会編 ハーベスト社 2013

近年みられる子どもの問題を児童精神医学、保育学、臨床心理学などの専門分野から「子どもとは何か」「乳幼児と子育て」「子どもの発達」など11章に分けて編集されています。取り上げられた項目は112項目にものぼり、子どもの現状を知るために便利な事典です。

**児童学事典** 日本家政学会編 丸善出版 2016

「子ども」を切り口に発達、保育、教育、福祉などの学問分野の重要事項を解説した事典です。子どもの概念、生活、成長、遊びなど幅広い知識が集約され、各項目は2ページ、または4ページの見開きで解説されています。

学びのはじめに活用し、興味、関心を広げられる内容で、ひくというより読む事典です。巻末には、子どもに関する法律、各種統計、国際比較等が掲載されています。



## B 新しい情報は、雑誌から

図書館では保育・幼児教育を中心に約100タイトルの雑誌を購読しています。雑誌は情報が早く、そのときどきの話題性においても断然上です。いま（学生）のうちにどんなものがあるのかぐらいは知っておいた方がいいでしょう。ここでは、これらに関連したものを持ち読みしてみましょう。

\*

保育に関連する雑誌の中には、「実用書」的なものが多くあるので「雑誌」を「図書」と同じくらい活用できるはずです。まずは、身近なところから。授業や実習、また現場へ出てから実践に役立つと思われるものに、ひろば、保育の友、ピコロ、保育とカリキュラム、保育ナビ、ポット、PriPri、新・幼児と保育などがあります。これらはすぐに役立つあそびや保育情報など内容が盛りだくさんです。写真やイラストを豊富に使って、実例が紹介されていますので、人気があります。これらは、毎月の壁面飾り（型紙付き）や行事にあわせた製作やあそびなど、写真やカラフルなイラストが満載です。

多くの雑誌には、別冊の指導計画案があり、年齢別に毎月の計画・遊びなどの具体例が多く掲載されていますので、「図書」よりも題材が新鮮で実践的です。雑誌は教材として役立つばかりでなく、現場の問題が豊富なものも特徴のひとつです。

\*

一般的な幼児教育・保育の雑誌に、幼児の教育、幼児教育じほう、キリスト教保育、仏教保育カリキュラム、エデュカーレなどがあります。これらは薄くて小さな雑誌ですが、毎号幼児教育や保育に真摯に取り組む姿勢がうかがえます。

また、（保育者と父母を結ぶ雑誌）とあるようにちいさいなかまは、現場の人たちにも広く読まれているようです。社会との関わりについては、保育界、私幼時報もたまには目をとおしておいてください。

\*

現場での問題関心を発展させ研究・議論していくこうというのが（季刊）保育問題研究です。

保育関係の研究誌はそう多くありませんが、保育の研究、保育の実践と研究があります。毎回特集が組まれ、現場からの問題提起によるものが多く掲載されています。

ところで、具体的になにかを調べたい、それも最新の情報を入手したいとき、どうしますか。そうしたときは保育情報や保育通信を開いてみます。とくに、「社会のなかの子育て」に関する情報量は豊富です。また、切り抜き速報保育と幼児教育版といった、新聞の切り抜き情報誌の雑誌を片っ端からひっくり返します。いま、同時進行している問題は新聞・雑誌など（TVなどのメディアも勿論）を調べます。系統的に調べるには「文献目録」を用いますが、新聞記事をテーマに沿って探すには上記の文献が有効です。

母子保健情報（年刊）は「文献目録」ではありませんが、知っておいて損はないはずです。チャイルドヘルス、保育と保健は、子どもの健康を考える雑誌です。

\*

そして、「保育」を単に技術として考えているのではなく、政策との関係をいつも頭に置いておく、とすれば（月刊）福祉、生活と福祉、（季刊）福祉労働、（年刊）子どもと福祉などは目次だけでもいいですから目をとおしておくとよいでしょう。

教育と医学は教育・医学にかかわる難しそうな問題について、わかりやすく解説してくれます。心理学の関係では、児童心理、発達、発達心理学研究、ほいくしんりがあります。こういう雑誌は特集のテーマを見ておくだけでも参考になります。社会が大きく変化するなかで、子育てなどさまざまな問題が起きています。それにともない保育者への期待はますます大きく、保育の質が問われています。また、「そだち」（発達）という主題を軸にしながら、子どもをめぐる問題を考えしていくことを意図として編集されているそだちの科学や子どもと発育発達もあわせて手に取ってみてください。

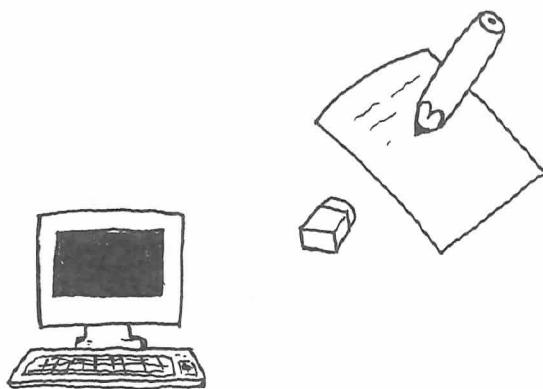
このように幼児教育や保育といったテーマは、図書にしても雑誌にしても必ず関連した領域と接する部分がでてきます。それらを「関係ない」として拒否してしまうのではなく、興味をもって学んでみようという姿勢が大切です。そうしたときこそ、きっとすばらしいものを見つけることができます。

子どもの問題を、もっともっと広い眼で捉えることも必要でしょう。そんなときに子どものしあわせを見ると興味深い特集に目がとまります。子どもの文化は、広く社会をとらえ、そのなかで子どもたちが豊かに育つように、さまざまな分野の人が意見を述べあうフォーラムのように編集されています。また、(季刊)児童養護、実践障害児教育、特別支援教育研究は、養護施設、障害児教育に関する数少ない専門誌です。この分野については、一般の図書の絶対量も少ないので、関心のある人は、確実に知っておいてほしい雑誌です。子どもの栄養は、毎月の献立が年齢別にカロリー計算して掲載されているので、行事の献立を立てるときなど便利です。いただきますごちそうさまは、おいしく食べて、健康な身体と豊かな心をはぐくむ方法を詳しく紹介している食育雑誌です。保育者・保護者向けのレシピも沢山掲載されているので、ぜひ活用してください。美育文化ポケットは、子どもの絵に関する唯一の雑誌です。

\*

これらの雑誌に対して、(月刊)クーヨン(Cooyon)、ちいさい・おおきい・よわい・つよいのように、子どもの発達、子どもをとりまく環境の変化などを新しい感覚、広い視野でとらえようという雑誌も出ています。クーヨンは、クレヨンハウスから発行されている雑誌で、サブ・タイトルに〈育児と。育自と。子どもと大人のコミュニケーションマガジン〉とあるように、子どもを中心としたさまざまな(文化)情報が、現代的な感覚でレイアウトされた雑誌で、子どもに関わる仕事をする人たちや、子育て中の人たち

ちに広く読まれているようです。こころ癒される情報も満載されています。ちいさい・おおきい・よわい・つよいは子どもの体と心と暮らしを主とした情報と評論を提供する雑誌で、ユニークな特集が目を惹きます。興味津々の話題が満載です。



### アドバイス 私たちの経験から

— 実習園の先生から受けたアドバイスなどで心に残った言葉はありますか？

S 「集団を見ながらひとりひとりも見られるようになるといい」とアドバイスをもらいました。

A 「まわりをよく見るよう」と言われました。

S 私は日誌のことで「将来自分が担任になった時のために、詳しく書くことを心がけて」と。

Y 実習中は早く寝て、疲れを次の日にひきづらない。

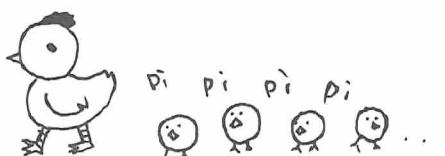
K 日誌は、書けるところは事前に書いて済ませておく。

A 手遊びの練習をしておくといいですよ。

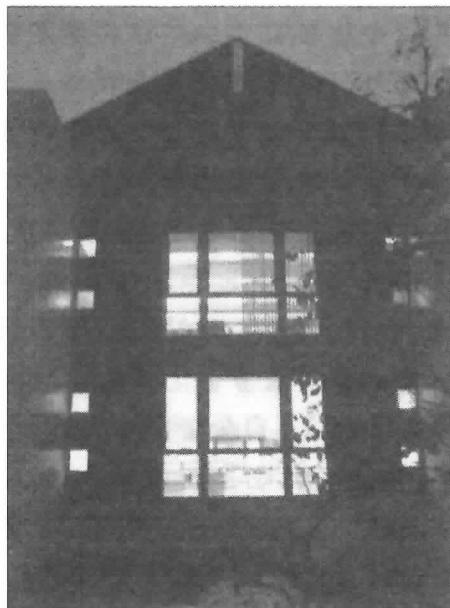
K 『よくわかる幼稚園実習』（創成社）がおすすめ。日誌の書き方も出てるし『よくわかる保育所実習』も。

A 「幼稚園教育要領」「保育所保育指針」はちゃんと読んでおいたほうがいいと思いました。

S 実習の季節にあったもの（絵本、紙芝居）を用意するといいですね。



## V 読んで、書く技術を身につける



# これでOK！ レポートのルールと発想法

## 1 レポートって何？ なぜレポートを書くの？

短大ではいろいろな科目でレポートを書く課題が出されます。特定のテーマや事項について、授業中の先生の説明や教科書をまとめたり、図書館の本を使って調べて書いたり、あるいは実際に自分で観察をしてその結果をレポートにすることもあります。実習での経験やそこで考えたことなどをレポートとして提出することもあるでしょう。

ですから、一口にレポートと言っても 1 ページの簡単な報告から、10 ページ、20 ページにもなる研究レポートまでさまざまな種類があります。しかし、すべてのレポートに共通していることは、「自分で調べた事実に基づいて」「自分の言葉で書く」ということです。

短大で中学や高校よりもレポートを重視するのは、この 2 つのことをみんなに身につけてほしいからです。つまり、ある問題についてしっかり調べる練習をすることと、わかりやすく正確な文章を書く練習をすることです。

### ワン・ポイント

レポートは、自分で調べた事実に基づいて、自分の言葉で書くこと。

## 2 レポートの基本ルール(1) 自分で調べた事実に基づいている

みなさんは、小学校以来「作文」や「感想文」は何度も書いたことがあると思います。それでは、「作文」と「レポート」は何が違うのでしょうか。どちらも自分で考え、自分の言葉で文章を書くという点では変わりません。しかし、「作文」や「感想文」では、自分が面白いと思ったことを描写したり、自分の感じたこと、考えたことをそのまま述べればいいのに対して、「レポート」はなぜそう考えるのか、あるいはなぜそう思うのかという根拠を示して読む人を納得させなければいけません。つまり、必ず事実に基づいていなければいけないのです。

ここで言う事実には、実際に観察したり体験したことはもちろん、本やいろいろな資料に書かれていること、新聞や雑誌で報道されたことも含まれます。こうした事実、言い換えれば証拠を示して、「だからこれこれである」と結論を述べるのがレポートなのです。

したがって、レポートを書くという仕事の半分は、「事実を探す＝自分で調べものをする」という仕事です。そしてそれこそが、レポートを書くことによってみんなに学んでほしい第1のことなのです。

レポートを書くというのは、ただ原稿用紙に思いつくままに文章を書くということではありません。大切なのは、文章を書くまでの準備段階でどれだけしっかりと調べものをするかです。ですから、レポートを書くという課題は、

単にその授業の内容を勉強しているだけでなく、将来みなさんが難しい問題に直面し、それを自分で解決していかなければならないときに、どうやって自分自身で問題と取り組むかという問題解決の方法の練習でもあるのです。

未知の問題と取り組むには、教科書の知識を憶えるだけの勉強では不十分です。みなさんが社会に出てから出会う問題は、入学試験のように、決まった答えがあって、知つていればできる、知らなければできないというものではありません。大切なのは、経験のない問題に直面したとき、そうした問題、課題とどのように取り組むべきかという問題へのアプローチの仕方を身につけているかどうかなのです。「レポートを書く＝調べものをする」という勉強を通じて、専門知識だけでなくこうした問題解決能力を身につけてほしいのです。

### 一ワン・ポイント

レポートを書くという仕事の半分は、「事実を探す＝自分で調べものをする」ということ。

## 3 レポートの基本ルール(2) 自分の言葉で書く

レポートでよく目にするのは、何冊かの本の文章をそのまま書き写して、つないだものです。ひどいレポートになると、途中で「です・ます調」に変わったり、突然元の本の「私」が出てきたりします。これはレポートとは言えま

せん。レポートは他人の文章の寄せ集めではいけません。

しかし、基本ルール 1 で言ったようにレポートでは調べた事実を示すことも必要です。そのために絶対に守らなければいけないルールは、「人の考え方や文章を利用するときにはそれが引用であることをはっきりと示す」ことです。

レポートの本体となる文章は自分の文章でなければなりません。それでこそ文章を書く練習としてのレポートの意味があるのです。

みなさんは社会に出て仕事をすればいろいろな場面で文章を書くことが必要になります。保育園でも幼稚園でも保護者との連絡の基本はノートやお知らせの文章です。その時に普段友だちや家族と話している口調とおなじ調子で文章を書くわけにはいきません。子どもを預けている親から信頼されるしっかりとした文章を書く力が求められます。

人の心に届くのは、自分の言葉で書かれた文章です。そして人を納得させることができる文章は、正確でわかりやすい文章です。この 2 つを兼ね備えた文章を書くためには練習が必要です。レポートを書くことで自分の言葉でわかりやすい文章を書く技術を磨きましょう。

### ワン・ポイント

人の心に届くのは、自分の言葉で書かれた文章。

人を納得させることができる文章は、正確でわかりやすい文章。

## 4 レポートの常識 引用の示し方

本や雑誌・新聞などから文章を引用するときには、引用の部分を「」で囲み自分の文章とはっきりと区別がつくようにします。そして引用した文献・資料の著者とタイトル、さらに何ページからの引用であるかをレポートの最後に付けた注で示します。

### 例 1

襲岩は問題のあるコミュニケーションとして「依存的なコミュニケーション」<sup>1)</sup>などを挙げている。

注 1) 襲岩奈々『感じない子どもこころを扱えない大人』集英社, 2001, p. 114.

何行にもわたる長い引用の場合には、段落を改めて引用の部分だけ行頭を数字下げて区別する書き方もあります。

### 例 2

襲岩は依存的コミュニケーションの問題点について次のように述べている。

傷つくことを恐れて依存的な言い方をしたり、依存的な言い方に振り回されたりしているうちに、気持ちのよいコミュニケーションができなくなっていく。自分が何を欲していて、相手に何を期待しているのか、自分が感じていることが何なのか、自分の本当の気もち

や本当に相手に伝えたいことがなんなのかがわからなくなっていくのだ。<sup>1)</sup>

注1) 裏岩奈々『感じない子どもこころを扱えない大人』集英社, 2001, p. 117.

いずれにせよ絶対にしてはいけないのは、他人の文章をそのまま自分の文章の中に紛れ込ませて自分で書いたようにみせることです。たとえ一行でも、引用であることを示さずに人の文章を写せば、そのレポートは盗作です。

#### ワン・ポイント

引用のルールは、文章を書くときの常識です。

## 5 研究レポートの発想法

ここまで、すべてのレポートに共通する基本ルールと常識を説明しました。後半は、研究レポートを書くための「発想法＝アイデアの生み出し方」を詳しく解説します。

研究レポートというのは、与えられた課題に対して自分で考え、調べ、最終的に自分自身の意見を述べるレポートです。

たとえば、「幼児の遊びに対するゲームの影響について」という課題に対して、文献や統計資料を調べたり、あるいは実際に子どもの様子を観察し、親にアンケート調査をす

るなど、さまざまな事実を集め、それ基づいて自分の意見を述べるレポートです。

研究レポート以外のレポートももちろん大切なのですが、研究レポートに重点をおいて解説するのには二つ理由があります。

一つには、研究レポートがその他のレポートを総合したものだということです。ですから、研究レポートの書き方がわかれれば、そのほかのレポートにも応用できます。

そして、もう一つの理由、そしてこれがより本質的な理由ですが、研究レポートの書き方、もっと正確に言えば、研究レポートの組み立て方、発想の仕方を学ぶことは、高校までとは違う、短大で求められる自分で調べて問題を解決する学習の仕方を身につけることにつながるからです。

研究レポートの鉄則は、まず自分の意見を持つこと、自分の考え方として言うことがなければ書く必要はないということです。

レポートに限らずすべての文章の基本ですが、書き手自身の考え方として読む人に伝えたいことがなければ、そもそも文章など書く必要はありません。

みなさんがおかしやすい間違いは、まず適当に材料となるものを集めて後から手ごろな意見を考えようとすることです。その結果どうなるかというと、読んだ本のあちらこちらをそのまま書き写し、結論も人の意見を繰り返すだけというレポートになってしまいます。

では、そうならないためにはどうすればよいのでしょうか。それには、まず与えられた課題について文献などを読

む前に自分自身でじっくり考え、自分なりの意見を持ってから資料などの調べものをすることです。

### 一ワン・ポイント――

研究レポートの鉄則　まず自分の意見を持て、自分の考え方として言うことがなければ書く必要はない。

## 6 シュミレーション 研究レポート「21世紀の保育所はどうあるべきか」

それでは、実際にどんなふうに研究レポートを組み立てるのか、「21世紀の保育所はどうあるべきか」という課題でシュミレーションをしてみましょう。

### 6.1 課題のテーマを絞ってあなた自身の話題を設定しよう

通常、レポートの課題としては、学生がそれぞれの興味や関心に沿って発展できるようにある程度広いテーマが与えられます。たとえば、「21世紀の保育所はどうあるべきか」のようなテーマです。しかし、このような広いテーマのままでは漠然としすぎてどんな意見を述べられるか考えがまとまりません。したがって、テーマを絞り込み、決められた枚数の中で自分は特に何について述べるかを決めなくてはいけません。課題の範囲内で、このレポートで自分が何について述べるのか、それが話題です。

話題を設定するために、まず課題のテーマについて自分で思いつく言葉をどんどん挙げていきます。最初はなかなか出てこないかも知れませんが、あまり難しく考えず、関係のある言葉を書き留めていくだけでかまいません。「21世紀の保育所はどうあるべきか」という例では、このテーマの核となるのは、「21世紀」、「保育所」、「どうあるべきか」の三つですから、それについてたとえば次のような言葉が連想されます。

◇テーマの核となるのは……

〔21世紀〕

新しい、改革、変化、新時代、少子高齢化社会……

〔保育所〕

子ども、赤ちゃん、ブランコ、すべりだい、お昼寝、保育士、親、母親、父親、家族、遊び、建物、保育、家庭、働く女性、駅前保育、延長保育、保育料、遊具、実習、子育て支援、福祉、園長先生、地域社会、明るい窓、砂場、研修……

〔どうあるべきか〕

理想、現実、現在足りないもの、改善、変化への対応、ニーズにどう応えるか……

これは筆者が思いつくままに書き留めたものです。みなさんにもこれぐらいの言葉はすぐ思いつくでしょう。このとき大切なのは、初めからあまり分類したり関連づけようとしないで、とりあえず思いつく言葉を何でもメモすること

とです。そうして、一通り言葉が出尽したところで、今度は言葉を関連づけてゆきます。

まず中心となる「保育所」関連の言葉を見てみると、いくつかのカテゴリーに分類できる言葉があります。

#### ◆グループにまとめる

- ①子ども、赤ちゃん
- ②ブランコ、すべりだい、遊び、遊具、砂場
- ③保育士、保育、保育科、実習、園長先生、研修
- ④親、母親、父親、家族、家庭、働く女性
- ⑤駅前保育、延長保育、子育て支援、福祉、地域社会

①は子どもそのものを表す言葉、②は子どもの遊び、③は保育する側にかかわる言葉、④は親に関係する言葉、⑤は保育制度・行政に属する言葉です。これだけでも、この課題を五つの違った視点から論じられることがわかります。つまり、子どもそのものに重点をおくこともできるし、子どもの遊びを中心に論じたり、あるいは保育制度の面から考えることもできるでしょう。

さらにこの①から⑤の項目を「21世紀」に関連する言葉と組み合わせます。たとえば①では、「子ども」と「変化」「少子高齢化社会」を結び付ければ、子どもの減少、一人っ子、核家族化の拡大、早期幼児教育の流行など連想は広がってゆきます。

この辺まで進めば、「どうあるべきか」に関連する言葉とも組み合わせて、次のような話題の候補をいくつか考え

られるはずです。

### ◇話題の候補

「少子化時代の保育所の理想像。」

「一人っ子が増加する時代に保育者には何が求められるか。」

「核家族化が拡大する時代に保育所は地域社会とどうかかわるべきか。」

「保育所は早期教育のニーズにどう応えるべきか。」

こうして考えた話題の候補の中から、自分にある程度の知識があり、興味を持ったもので自分自身で意見を考えられるものを選べばいいのです。

### ワン・ポイント

テーマを絞り込み、決められた枚数の中で自分は特に何について述べるかを決める。

次に、話題の候補の中から、自分にある程度の知識があり、意見を考えられるものを選ぶ。

## 6.2 意見を考える

話題が決まつたら、その話題に対して自分はどのような意見を主張できるかを考えます。10枚程度までの短いレポートならば、話題は一つ、意見も一つ、が原則です。したがってここで考えた意見が、最終的にはレポート全体の

結論となります。つまりレポートを書くためには、まず結論を考えてから全体の構成を練り、そして実際に書きだすのです。ゴールがどこかわからずに走り出すランナーはいません。レポートも同じです。最終的にそのレポートがどこに到達するのか曖昧なままで書き始めたレポートは、気ままに歩く散歩のように、論旨の一貫しない散漫なレポートになってしまいます。

ただし、この段階で考える意見は、仮の意見です。ひとまず自分の頭の中にあるものだけで意見を考え、レポートの目標を定めてから文献・資料などを調べて必要ならば意見を修正します。そして、意見を確定してから書き始めるのです。

それでは、前の節で考えた話題の中から、「核家族化が拡大する時代に保育所は地域社会とどうかかわるべきか。」を例に、どのように意見を考えられるか具体例を示してみましょう。

核家族化が進み同時に子どもの数も減っていくとすれば、家庭内で子どもが他の子どもと接する機会はますます少なくなるだろう。身近に子育てについて相談できる人もいないので、母親も孤立する危険がある。



そうすると、保育所に通っていない子どもの家庭ほど逆に育児に不安を持つ傾向になるかも知れない。



保育所は保育の専門家の集まりだ。専門家として育児に

不安を持つそうした家庭を支援することができるのでないか。



21世紀の保育所は、保育所に通っている子どもだけを対象にするのではなく、地域の子育ての情報基地のようになるべきではないだろうか。



そうだ、これをレポートの意見にしよう。まとめると、『21世紀の保育所は、単に保育所に通う子どもを保育するだけでなく、保育の専門家集団として、地域に開かれた子育て情報センターとしての役割もはたすべきである。』これでよし。

というふうに考えられればいいわけです。

#### 一ワン・ポイント

レポートを書くためには、まず結論を考えてから全体の構成を練り、そして実際に書きだす。

### 6.3 資料・文献を探す

課題に対して話題を設定し、仮の意見まで考えたところでようやく自分の書くレポートの全体像が見えてきます。繰り返しますが、ここまででは自分の頭の中にあるものだけでやる作業でした。そして次に必要なのが、図書館へ行って資料や文献を調べることです。

レポートで何について述べるのか話題をしづり、それに対する自分の意見を考えたうえで、今度はその意見を支えるための事実を探すのです。

ここまでがしっかりとできていれば、この調べものをする作業はそれほど難しくないはずです。なぜなら、この時点で、自分が必要とするものはもうはっきりとわかっているはずだからです。

前節の例で続けて説明しましょう。

課題：「21世紀の保育所はどうあるべきか」

話題：「核家族化が拡大する時代に保育所は地域社会とどうかかわるべきか。」

意見：「21世紀の保育所は、単に保育所に通う子どもを保育するだけでなく、保育の専門家集団として、地域に開かれた子育て情報センターとしての役割もはたすべきである。」

レポートを書くために必要なのは、この「核家族化が拡大する時代に保育所は地域社会とどうかかわるべきか。」という話題で、「21世紀の保育所は、単に保育所に通う子どもを保育するだけでなく、保育の専門家集団として、地域に開かれた子育て情報センターとしての役割もはたすべきである。」という意見の根拠となる事実を集めることです。

まず、実際に核家族化が進んでいること、子どもの数が減少していることを示す統計的データが必要です。これは、

国勢調査の速報、年鑑などを調べれば手に入ります。

次に必要なのは、子どもを持つ親の育児不安に関する資料です。これもまず統計資料を探してみます。しかし、育児に対する不安という問題は、公的機関の統計的調査にはなじみにくく、「白書」や「年鑑」では見つからないかもしれません。逆に育児に関する本は、一般的な育児書から専門書まで膨大な数の書籍・雑誌が出版されているはずです。そこでこの項目では本や雑誌を探すことにします。

最後に、地域に開かれた保育所について現状を調べます。この問題は、保育行政や福祉政策にもかかわるので、公的なものも含め比較的文献が集めやすいと思います。

こうした調べものは、馴れるまではなかなか難しいものです。最初は一度にぴったりとした本や資料は見つからぬいうほうが普通だと思って、図書館を探検するつもりで楽しみながら探してください。そしてわからないことは遠慮せずに館員にどんどん質問しましょう。

こうして文献を読み、資料を整理した段階で、ようやく実際に原稿用紙に向かってレポートを書く準備ができたことになります。

もちろんここまで作業でも、メモをとったり、ノートをつくりながら各段階を進んでゆきます。また、資料・文献を検討しながら、初めの構想や仮の意見に修正を加えることもあります。たとえば、開かれた保育所についての文献の中で、老人ホームや地域の高齢者のためのデイ・センター・センターと保育所を融合させた施設の存在を知り、これこそ高齢化と少子化が同時に進行する21世紀の日本に

ふさわしい施設だと思えば、それを自分の意見に取り入れることができます。

このように、最初に話題を設定し、自分で仮の意見を決め、それから資料・文献にあたり、その資料・文献を検討していく過程でもう一度レポート全体の構想と意見に修正を加えることで、最終的なレポートの組み立てと結論を決定するのです。

#### ワン・ポイント

レポートは、何について述べるのか話題をしぼり、それに対する自分の意見を考えたうえで、今度はその意見を支えるための事実（資料）を探す。

## 7 おわりに

「レポートのルールと発想法」わかりましたか？ ここでは文章の書き方やレポートの形式についてはあえて触れませんでした。文章の問題以前に、レポートとは何かをまず理解して欲しいと思ったからです。

レポートの文章の基本として一つだけ注意しておくと、レポートでは「です・ます」調は使いません。必ず「だ・である」調で書きます。わかりやすい文章を書くための基本とレポートの基本の形式については、下に挙げた『レポートの組み立て方』を参照してください。

レポートを書くにはまず自分の頭の中にあるものから始めるのだ、ということを強調してきました。短大で書くレポートでは、学生の勉強と無関係な課題が出題されることはありません。それでももし、何も思いつかない、どう考えていいのかわからないと感じるならば、それはあなたの日常の勉強に問題あり、ということです。レポートは、適当に本を読んで形を整えればいいというものではありません。課題に取り組もうとするあなたの知的好奇心の高さ、問題意識の鋭さが問われるものなのです。

### —ワン・ポイント—

レポートは、課題に取り組もうとするあなたの知的好奇心の高さ、問題意識の鋭さが問われる。

### 参考文献

木下是雄著『レポートの組み立て方』筑摩書房 1994年 (ちくま学芸文庫)

\* レポートの発想の仕方、わかりやすい文章の書き方、文献・資料の調査法まで明快に解説した必読書です。

# レポートが書けたら 参考文献の表記の方法

「参考文献」とは研究や調査目的のために参考にした、論文・記事・資料などのことです。これらの資料を論文・レポートなどで引用したり参考にした場合は、その文献情報を記載しなければなりません。

図書、雑誌、新聞など資料の種類によって記述の仕方が異なります。

## 1 不十分な表記の例

『ゴミ問題の視点』、『○○新聞』とだけしか記述されていない場合。

## 2 正確な表記の仕方

レポートなどに引用したり参考にした「文献」は、いつ、だれが、何のことを、どの資料（図書や雑誌）に書いたものか、読み手（レポートの場合は先生）にわかるように書きます。

### 図書

永野典詞・岸本元気著『保育士・幼稚園教諭のための保護者支援』風鳴舎 2014

## 雑誌

関川芳孝「命守る保育とは」『保育の友』 63巻4号  
2015年4月 p.11

## 新聞

「みんな色々、小さな交流の場 横浜に子育て支援複合施設オープン」『朝日新聞』2015年5月28日 朝刊

## 新聞の「切り抜き速報」などの場合

「保育所の待機児童どう解消」『徳島新聞』2015年3月30日 朝刊（『切り抜き速報 保育と幼児教育版』2015年6号 p.41所収）

## インタビュー

どんな内容を、いつ、どこの、誰に聞いたのか。年月日を明示します。

「……について」（A氏 B薬局店員 2016年10月1日）

## インターネット

絵本ナビ <http://www.ehonnnavi.net/> (2016年10月1日)

著者名（機関名）、サイトタイトル、サイトURL、最新検索日

## VI 付 錄



## 学習・調査のためのブック・ガイド

近年では、インターネットを利用すれば、どんな情報も収集することができます。便利ではありますが、その情報の発信者はだれなのか、その情報は信頼できるのかなど、きちんとチェックすることが大切です。

レポートや論文の作成をするとなればなおさらです。それは本でも同じこと。手当たり次第に、見つけてきたものをただ書き写すだけでは本当のレポートにはなりません。ある程度の知識を得ようとするなら、きちんとしたスキルを身につけておくことが必要です。

ためしに何冊か、調べたり、読んだり、書いたりする技術を身につける本を手に取ってみてください。そうした本には、わからないことがあれば図書館の司書の人聞いてみるとよい、と書かれているはずです。それはどういう意味か？

図書館は、情報・資料を集めて、分類し、利用できるようにするところです。ですから、みなさんがどのように情報を収集し、それらを整理するか、といったことについては、図書館で勉強するとよいということなのです。

それとも一度暇を見つけて図書館の隅から隅まであらん限りの本をひっくりかえしてみるのもいいかもしれません。いずれにしても、日頃から課題意識をもって、さまざまなことを観察し、自分で調べて、考える習慣をつけておくことが大事です。

## 1 調べる技術

渡辺健介『自分の答えのつくりかた』ダイヤモンド社  
2009 『世界一やさしい問題解決の授業』(ダイヤモンド社 2007) の続編。問題解決力をどのようにトレーニングするのか。もちろん、技術が要る。抽象的な言葉を羅列するのではなく、具体的なストーリーで展開してみせる。

松野弘『大学生のための知的勉強術』講談社現代新書  
2010 アメリカの諜報機関であるCIE(Central Intelligence Agency)の名称にintelligenceの語が使用されている。問題解決のための「戦略的知」のこと。本書では社会の複雑な仕組みを読み解くため、知性を鍛錬する必要を説く。

## 2 「読む」技術

あさのあつこ『10代の本棚』岩波ジュニア新書 2011  
ひとはどんなふうにして本と出合うのか。いろいろなきっかけがある。ワクワク感にとらわれたり、突然夢中になったり、大人への階段だったり、ひとによって違う。本には何の力もないけれど、「扉」だとあさのは言う。

脇明子・小幡章子『自分を育てる読書のために』岩波書店 2011 小幡が、中学生の読書支援をまとめたのが本書。彼女を指導したのが脇で、脇は、思春期の子どもたちは、もっとも大事な時期に大人からの直接的な手助けを受

けられない、だからこそこの時期、読書が大切なのだという。

**松岡正剛『多読術』**ちくまプリマー新書 2008 松岡の言う多読術とは、読書を生活体験と連動させ、本を「意味の市場」のなかに位置づけ、読書行為を知的な重層ととらえること。読書は、読者と著者の「双方向的な相互コミュニケーション」として考えるべきだという。

### 3 書く技術

**村田喜代子『縦横無尽の文章レッスン』**朝日新聞出版 2011 すぐれた文章を書こうとするとき、文章を書くことと読むことのどっちが大切か。村田は四分六で読む方だという(本の帶)。だから、さまざまな文章を、どのように読むかが大事なのだ。間奏曲のごとき村田の文章が出色。

**堀井憲一郎『いますぐ書け、の文章法』**ちくま新書 2011 文章は、読んでいる人のことを考えて書け、よい文章を書きたいなら、友だちをたくさんつくれ、と。そのこころは「内なる他者の設定」にあり。文章は他者に向けて書くものだから。当然のこと。だが、そこがむずかしい。

**野内良三『日本語作文術：伝わる文章を書くために』**中公新書 2010 帯に、〈×起承転結、○「結」起承「展」〉とある。作文を書くときに習ったことは、一般的な文章を

書く参考にならない、と指摘。説得力のある文章を書くには、結論を先に、短く、句読点や論理の仕方に気を配る、など。

#### 4 伝える技術

池上彰『わかりやすく〈伝える〉技術』講談社現代新書  
2009 ご存知元ニュースキャスターによるプレゼンテーション入門。「わかりやすく」伝えるには、聞き手に見取り図を示し、内容を見えるようにし、話しの柱と枝をつくる。ひとことで言うとこうなるが、言うは易く行うは難し。

黒木登志夫『知的文章とプレゼンテーション：日本語の場合、英語の場合』中公新書 2011 文章の書き方からプレゼンテーション、コンピュータ・リテラシーまで。これらの核となるのが知的三原則で、簡潔・明解・論理的。ドキュメントは説得力をもって、プレゼンテーションは人を惹きつけよ、との極意を伝授。

古郡延治『あなたの表現はなぜ伝わらないのか：論理と作法』中公新書 2011 アメリカでの話しだが、いま、社会からもっとも求められるものは、コミュニケーション技術だそうだ。そこで、われわれも、この技術を習得しよう、というのだ。まずは人間関係の構築。それから考え方と流儀を学ぶ。

# 日本十進分類表 (NDC)

000 総 記 館	500 工学・技術
010 図 書 館	510 土木工学
020 図 書・書誌 学	520 建築工学
030 百科事典	530 機械工学
040 一般論文集 講演集	540 電気工学
050 逐次刊行物	550 海事工学
060 学会・博物館	560 採鉱冶金工学
070 新聞・ジャーナリズム	570 化学工業
080 双書・全集	580 製造工業
090	590 家政学・生活科学
100 哲 学	600 農業・園芸
110 哲 学 各思 想 学	610 農業・農業
120 東洋 哲 学	620 園芸・造業
130 西洋 哲 学	630 蚕糸業
140 心 理	640 畜産業・獸医学
150 偷 偷	650 林業
160 宗 神	660 水産業
170 仏 仏 教	670 商業
180 キリスト教	680 交通
190	690 通信
200 歴 史	700 芸 術
210 日 本	710 彫刻
220 ア ジ ア	720 絵画・書道
230 ヨーロッパ	730 版画
240 アフリカ	740 写真術・印刷
250 北アメリカ	750 工芸
260 南アメリカ	760 音楽・舞踊
270 才セニアニア	770 演劇・映画
280 伝 記	780 体育・スポーツ
290 地 理	790 諸芸・娯楽
300 社 会 科 学	800 語 学
310 政 法	810 日 本 語
320 経 財	820 中国語・東洋諸語
330 統 計	830 英 語
340 社 會	840 ドイツ語
*350 教 育	850 フランス語
*360 風俗習慣・民族学	860 スペイン語
380 国防	870 イタリア語
390 軍・自然科学	880 ロシア語
	890 その他諸国語
400 自然 科 学	900 文 学
410 数 学	910 日 本 文 学
420 物 理	920 中国文学・東洋文学
430 化 学	930 英 米 文 学
440 天 文	940 ドイツ文学
450 地 球	950 フランス文学
460 生物学・博物学	960 スペイン文学
470 植 物	970 イタリア文学
480 動 物	980 ロシア文学
490 医学・薬学	990 その他諸国文学

## \* 360 社 会

- 361 社会学
- 362 社会史・社会体制
- 363
- 364 社会政策・社会保障
- 365 生活・消費者問題
- 366 労働経済・労働問題
- 367 家庭・性問題
- 368 社会病理
- 369 社会福祉

## 369 社会福祉

- .1 福祉政策・行政・法令
- .2 公的扶助・生活保護
- .25 女性福祉
- .26 老人福祉
- .27 身体障害者福祉
- .28 知的障害者福祉
- .4 児童福祉
- .41 母子保護・母子生活支援施設
- .42 保育所・託児所
- .43 里親制度
- .44 孤児・混血児・婚児
- .49 心身障害児福祉
- :

## \* 370 教 育

- 371 教育学・教育思想
- 372 教育史・事情
- 373 教育政策・教育制度
- 374 学校經營・管理
- 375 教育課程・学習指導
- 376 幼児・初等・中等教育
- 377 大学・高等・専門教育
- 378 障害児教育
- 379 社会教育

## 376 幼児・初等・中等教育

- .1 幼児教育・保育
- .11 理論・方法・幼児心理
- .12 幼児教育史・事情
- .14 経営・管理・施設
- .15 教育課程
- .153 人間関係
- .154 環境・健康
- .157 表現
- .158 言葉
- .159 物語・お話

## 用語解説

**横断検索** 複数のデータベースを同時に検索すること  
**データベース（DB）** コンピュータに必要に応じて検索できるように組織的に蓄積されたファイル（データ）

**2次検索** 論理演算により 2語以上の検索語を組み合わせて（AND、OR、NOTの記号を用いて）検索すること

**NDC** 日本十進分類法

**NDL** (National Diet Library) 国立国会図書館

**NII** (National Institute of Informatics) 国立情報学研究所

**CiNii** NIIの図書・雑誌の総合目録データベース

**OPAC** (On-line Public Access Catalog) ネットワークを使って情報検索すること

**Web** (World Wide Web) ハイパーテキスト形式の分散情報システム





新版 情報へのアクセス  
図書館による授業支援

---

2016年11月1日発行

横浜女子短期大学図書館

〒234-0054 横浜市港南区港南台4-4-5

TEL 045-835-8115 FAX 045-835-8118

---

印刷 杉本紙器印刷株式会社